

工 事 番 号							
設計年度	令和4年度		道路災害改良復旧工事（市道木原29号線）付帯工事 災害復旧事業 三原市木原六丁目外				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工延長 L=30.9m 道路土工 一式 法面工 119m ² 防止柵工 59m 耐震性貯水槽 1基 仮設工 一式							



特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市木原六丁目外 道路災害改良復旧工事（市道木原 29 号線）付帯工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和4年8月 広島版※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。[\(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/\)](https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第3節 水張り検査

- 受注者は、埋戻し前に水張り検査を行うこと。
- なお、漏水等の異常を確認した場合、受注者は原因を確認し、調査計画書を監督員に提出し異常個所に対して補修を行うこと。

第2章 材料

第1節 耐震性貯水槽

貯水槽は、(一財)日本消防設備安全センターが認定する製品を使用すること。なお、事前に貯水槽の構造計算書を監督員に提出し承諾を得ること。また、工事完了後に貯水槽に対する認定証((一財)日本消防設備安全センター)の原本を速やかに監督員に提出すること。

第3章 施工条件

第1節 用地

1 原形復旧とする。

第2節 施工時間(施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。)

1 施工時間 8:00~17:00(作業可能時間)

第3節 安全対策

1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を2(人/日)見込んでいる。

2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第4節 工事用道路

1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時~17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修(工事前・後の写真により監督員と協議すること。)

第5節 埋戻し材

1 本工事の埋戻し材については、発生土の流用を見込んでいる。発生土の仮置き場は受注者が責任を持って確保すること。

第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

第4章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月 広島版）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第5章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	中硬岩	m3	140	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法面工		式	1	レベル2
法面吹付工		式	1	レベル3
モルタル吹付	t=8cm	m2	119	レベル4
擁壁工		式	1	レベル2
場所打擁壁工		式	1	レベル3
現場打ち擁壁	ck=18N/mm2	m	8	レベル4
舗装		式	1	レベル1
舗装工		式	1	レベル2
コンクリート舗装工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)	RC-30 t=10cm	m2	8	レベル4
コンクリート舗装	t=10cm	m2	8	レベル4
階段工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
階段工	W=450 1:3.00	m	23	レベル4
踊場工	W=2.1	m	3	レベル4
防護柵工		式	1	レベル2
防止柵工		式	1	レベル3
手すり工	H=850 2段	m	47	レベル4
転落(横断)防止柵	転落防止柵-標準品-4段ビーム型	m	12	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	2	レベル4
直接工事費				
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費率分				
契約保証費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
補償工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂	m3	40	レベル4
掘削	沈下掘削 岩塊・玉石	m3	30	レベル4
掘削	人力掘削 岩塊・玉石	m3	10	レベル4
埋戻工		式	1	レベル3
残土処理工		式	1	レベル3
躯体工		式	1	レベル2
工場製作		式	1	レベル3
工場製作費		式	1	レベル4
現地据付工		式	1	レベル3
躯体据付工	土被り0.5m	式	1	レベル4
現地塗装工	中塗り + 上塗り	m2	30	レベル4
小型標識工		式	1	レベル3
標識柱	単柱式	基	1	レベル4
標識板	600	枚	1	レベル4

工事数量総括表

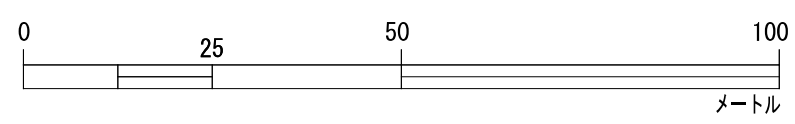
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	12	レベル4
直接工事費				
共通仮設費率分				
共通仮設費計				
純工事費				
現場管理費				
工事原価				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
工事価格				
消費税相当額				
工事費				
工事費計				
契約保証費計				

計画平面図(付帯工事)

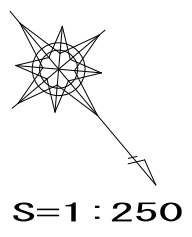
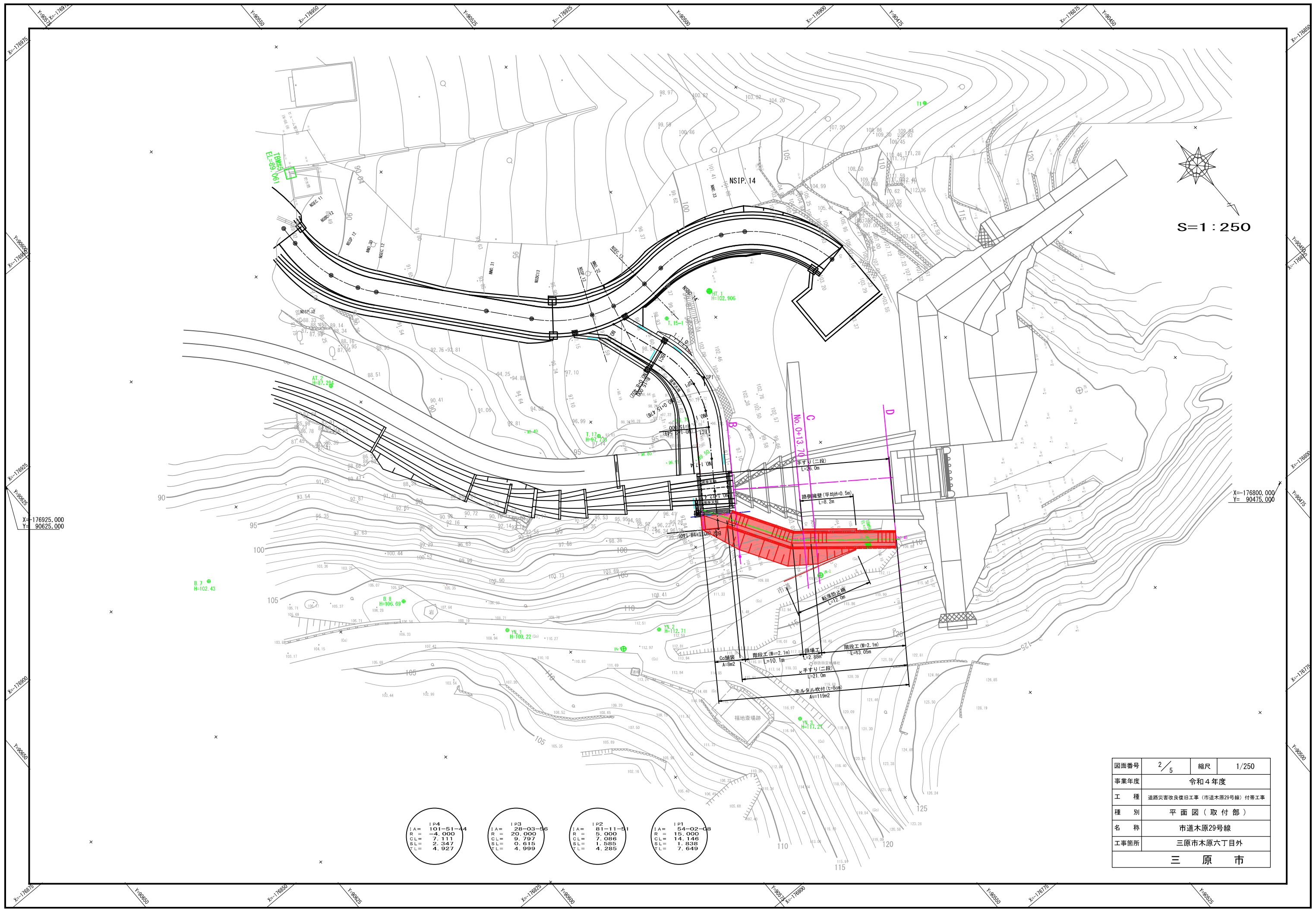


付帯工事 (施設復旧)
耐震性貯水槽 (40m³)

付帯工事 (市道取付部)
L=30.9m



図面番号	1/5	縮尺	図示
事業年度	令和4年度		
工種	道路災害改良復旧工事(市道木原29号線)付帯工事		
種別	計画平面図		
名称	市道木原29号線		
工事箇所	三原市木原六丁目外		
	三原市		



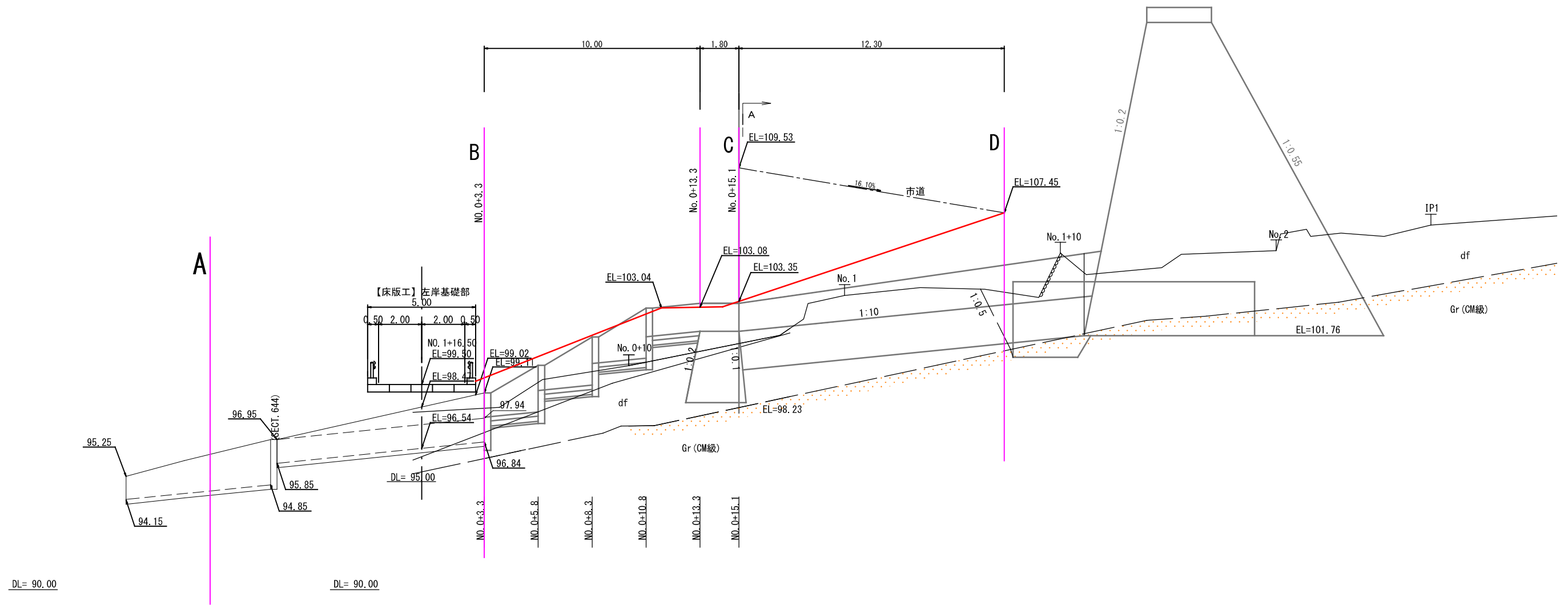
$I A=101-51-44$ $R=4.000$ $CL=7.111$ $SL=2.347$ $TL=4.927$	$I A=28-03-26$ $R=20.000$ $CL=9.797$ $SL=1.685$ $TL=4.999$	$I A=81-11-21$ $R=5.000$ $CL=7.086$ $SL=1.638$ $TL=4.285$	$I A=54-02-08$ $R=15.000$ $CL=14.146$ $SL=1.638$ $TL=7.649$
--	--	---	---

図面番号	2/5	縮尺	1/250
事業年度	令和4年度		
工種	道路災害改良復旧工事(市道木原29号線)付帯工事		
種別	平面図(取付部)		
名称	市道木原29号線		
工事箇所	三原市木原六丁目外		
	三原市		

西福地川砂防堰堤

側面図

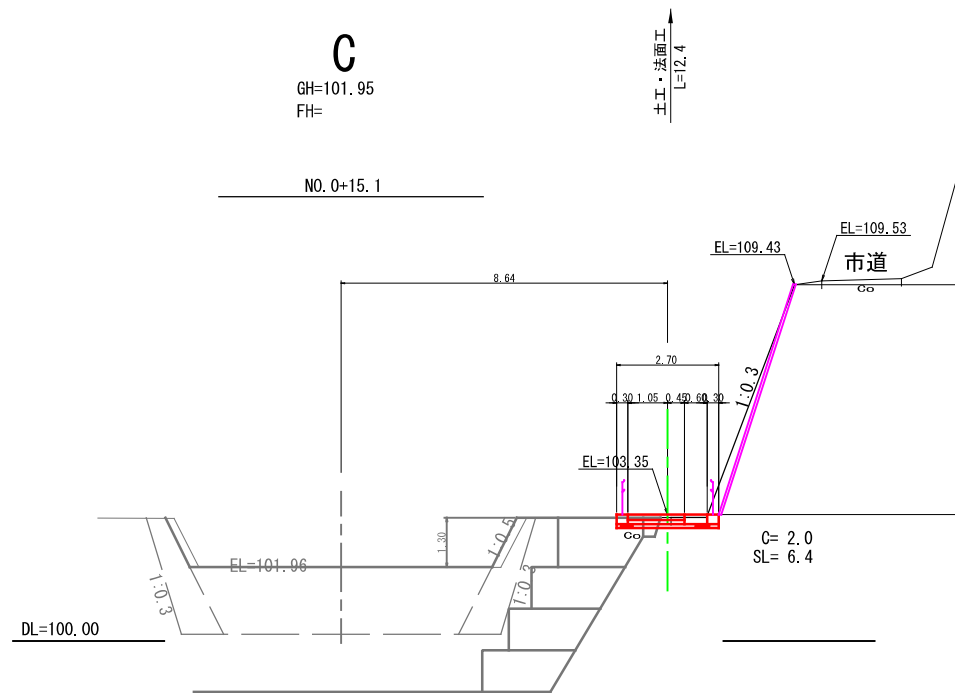
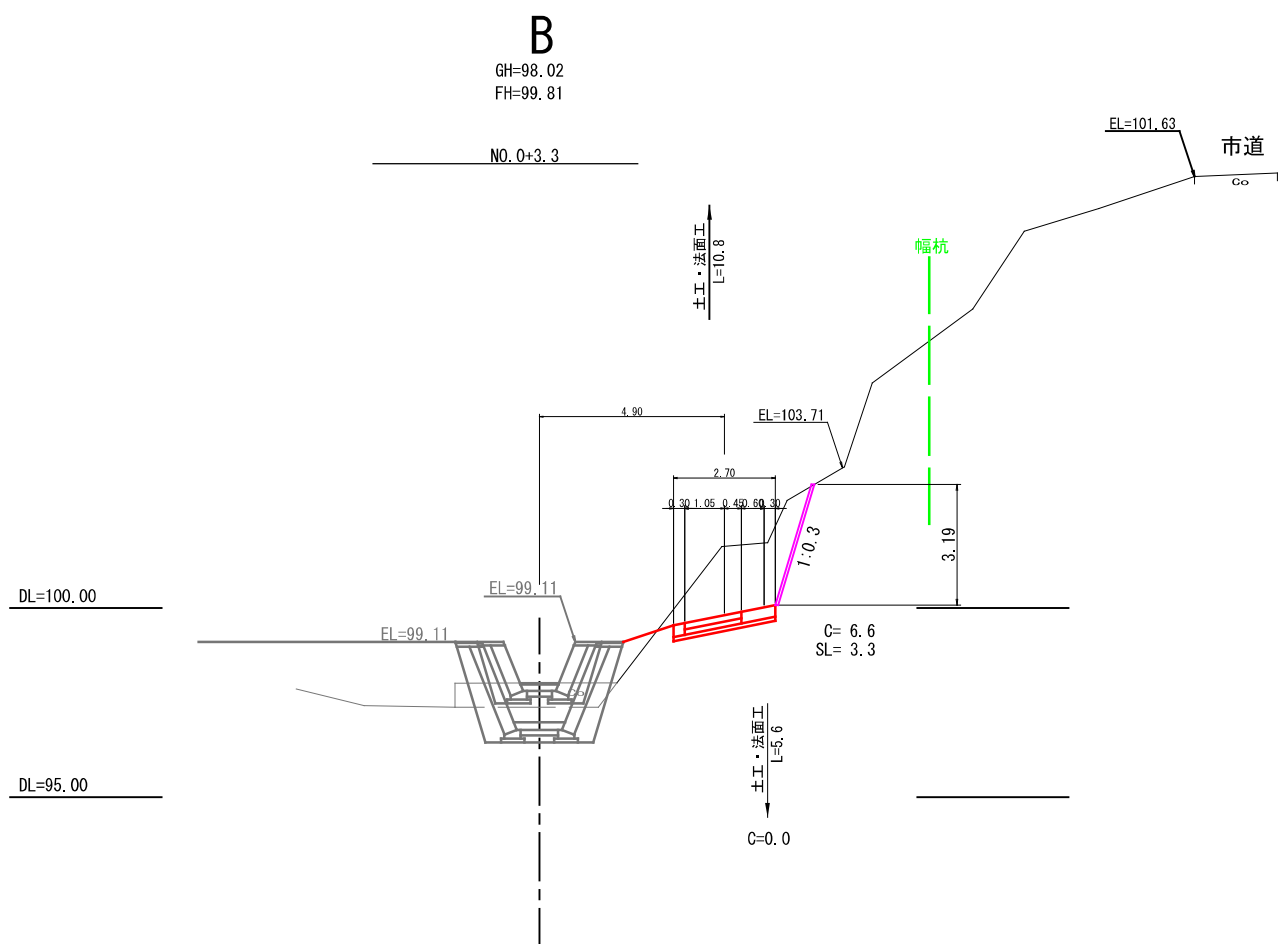
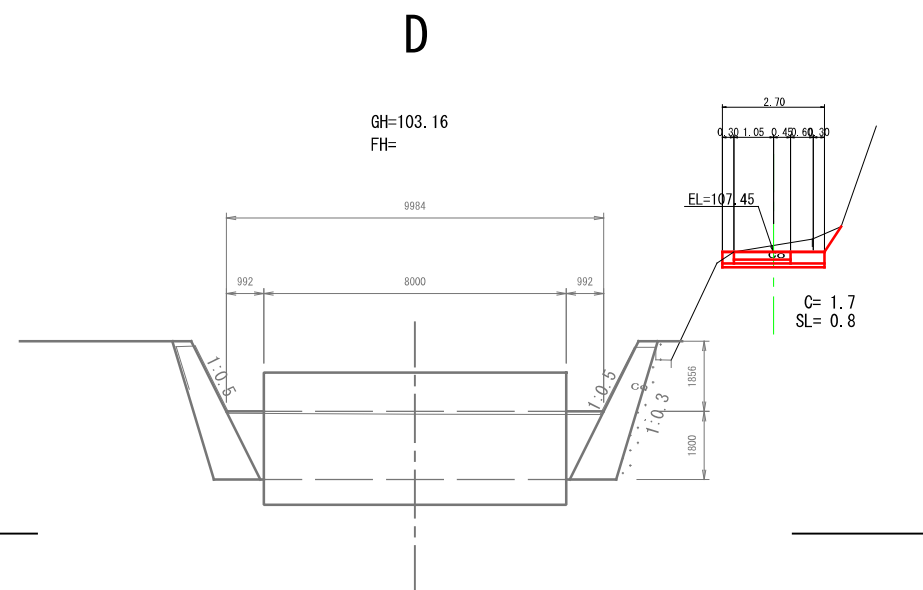
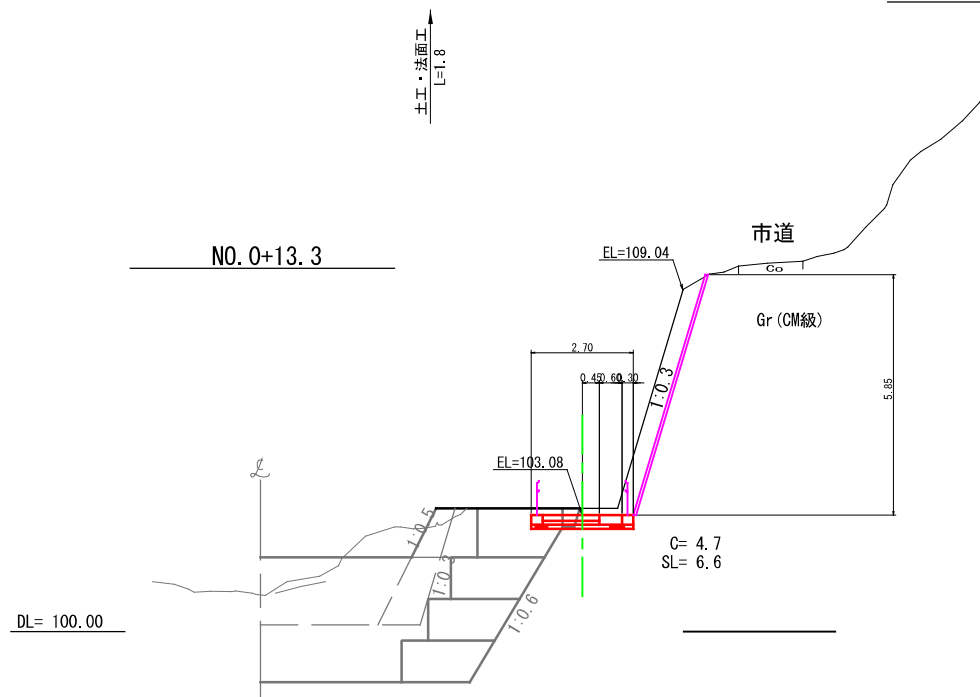
S=1:00



図面番号	3/5	縮尺	図示
事業年度	令和4年度		
工種	道路災害改良復旧工事(市道木原29号線)付帯工事		
種別	側面図(取付部)		
名称	市道木原29号線		
工事箇所	三原市木原六丁目外		
三原市			

横断図

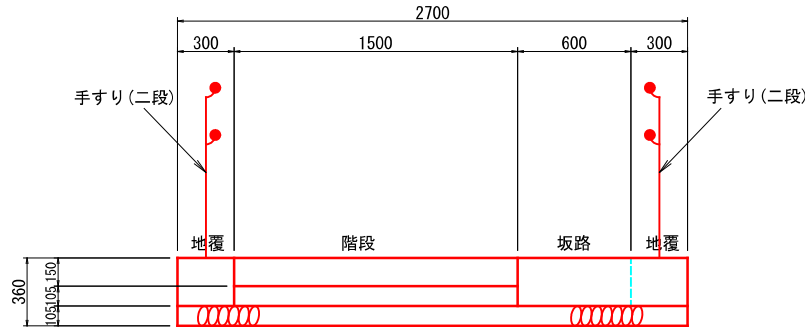
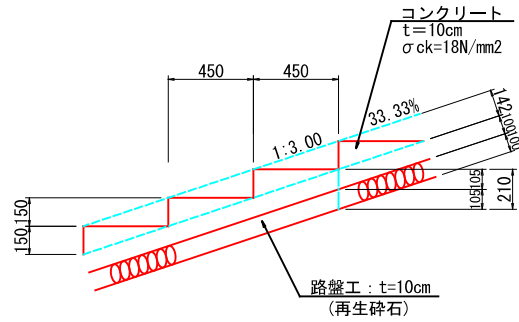
S=1:00



図面番号	4 / 5	縮尺	図示
事業年度	令和4年度		
工種	道路災害改良復旧工事（市道木原29号線）付帯工事		
種別	断面図（取付部）		
名称	市道木原29号線		
工事箇所	三原市木原六丁目外		
三原市			

階段工

S=1:20

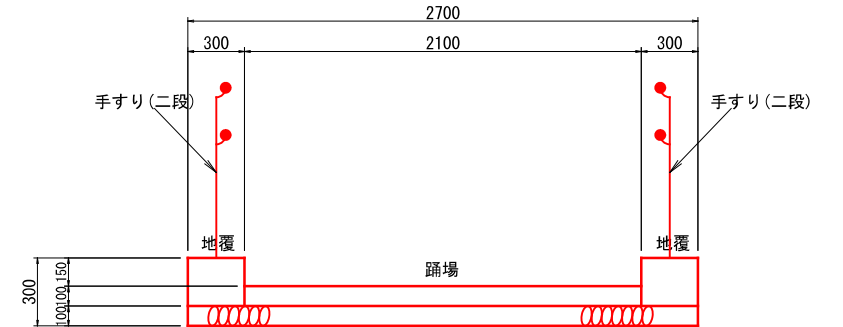
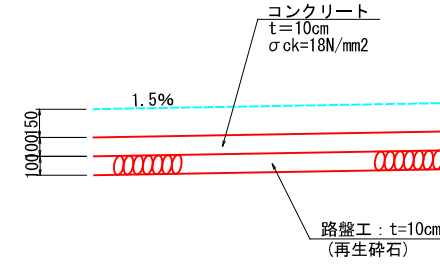


数量表 0.45m当り

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.259 + 0.109) \times 1.500 \times 0.450 + (0.300 + 0.600 + 0.300) \times 0.259 \times 0.450$	m ³	0.264
型枠		$0.259 \times 0.450 \times 4 + 0.150 \times 1.500$	m ²	1.261
基礎材	RC-40, t=100mm	2.70×0.450	m ²	1.215

踊場工

S=1:20

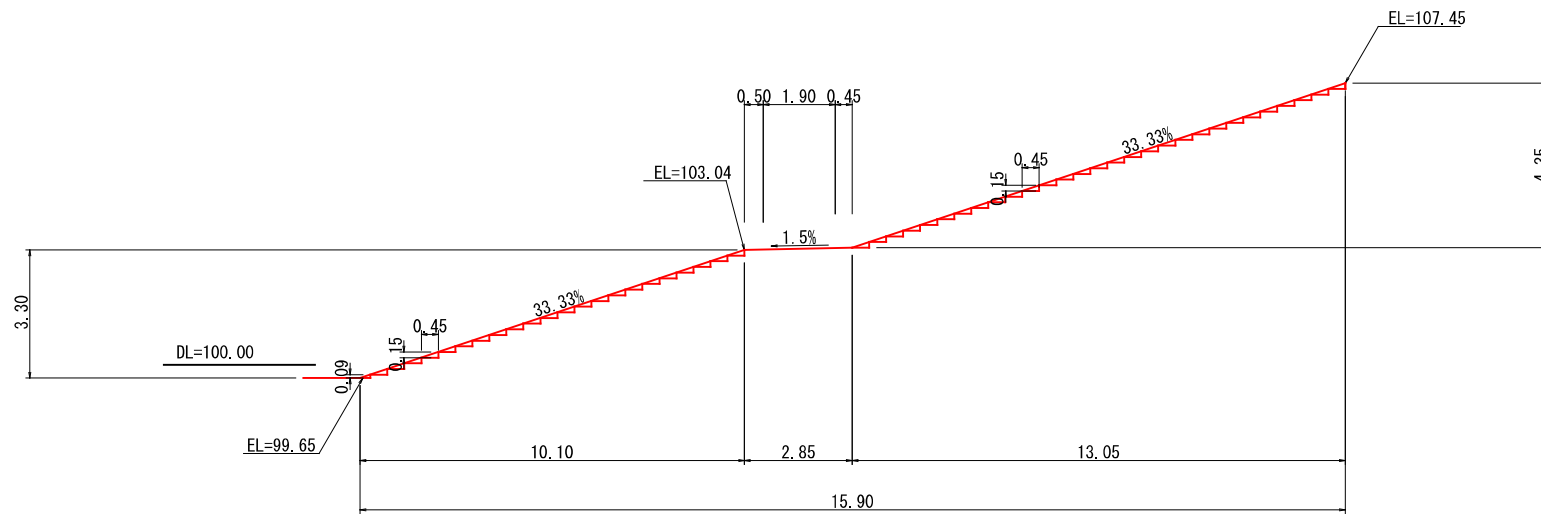


数量表 1.00m当り

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.25 \times 0.3 \times 2 + 0.10 \times 2.10) \times 1.00$	m ³	0.360
型枠		$0.25 \times 4 \times 1.00$	m ²	1.000
基礎材	RC-40, t=100mm	2.70×1.00	m ²	2.700

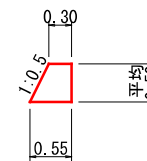
展開図

S=1:100



路側擁壁

S=1:50



数量表 10m当り

種別	規格	算式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (0.30 + 0.55) \times 0.50 \times 10.0$	m ³	2.13
型枠		$(1.118 + 1.000) \times 0.50 \times 10.0$	m ²	10.6

図面番号	5/5	縮尺	図示
事業年度	令和4年度		
工種	道路災害改良復旧工事(市道木原29号線)付帯工事		
種別	構造図(取付部)		
名称	市道木原29号線		
工事箇所	三原市木原六丁目		
三原市			

参考資料

道路災害改良復旧工事（市道木原29号線）付帯工事

三原市木原六丁目外

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-04.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 中硬岩					Y1E01010101 レベル4
	140	m3			
掘削 硬岩 現場制約あり 中硬岩					SPK22040001 00
	140	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 硬岩					Y1E01011002 レベル4
	140	m3			
積込(ルーズ) 破碎岩 土量50,000m3未満					SPK22040007 00
	140	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	140	m3			SPK22040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分	140	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料 破碎岩(硬岩)	140	m3			W0001
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
法面吹付工	1	式			Y1E010402 レベル3
モルタル吹付 t=8cm	119	m2			Y1E01040201レベル4
モルタル吹付工 厚8cm [規]250m2未満	119	m2			SS000267 00 単第0 -0004 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工					Y1E010606 レベル3
	1	式			
現場打ち擁壁 ck=18N/mm2					Y4999 レベル4
	8	m			
路側擁壁					V0001 00
	8	m			単第0 -0005 表
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
コンクリート舗装工					Y1E020412 レベル3
	1	式			
下層路盤(歩道部) RC-30 t=10cm					Y1E02041202 レベル4
	8	m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK22040227 00
	8	m2			単第0 -0008 表
コンクリート舗装 t=10cm					Y1E02041207 レベル4
	8	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート舗装					V0002 00
階段工	8	m2			単第0 -0009 表
					Y3999 レベル3
階段工 W=450 1:3.00	1	式			Y4999 レベル4
	23	m			
階段工 踏面 W=450					V0010 00
	23	m			単第0 -0010 表
踊場工 W=2.1					Y4999 レベル4
	3	m			
踊場工 W=2.10					V0011 00
	3	m			単第0 -0012 表
防護柵工					Y1E0208 レベル2
	1	式			
防止柵工					Y1E020803 レベル3
	1	式			
手すり工 H=850 2段					Y4999 レベル4
	47	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料費(各種)	47	m			SS000145 00 単第0 -0013 表
転落(横断)防止柵 転落防止柵-標準品-4段ビーム型	12	m			Y1E02080305 レベル4
横断・転落防止柵 土中建込 ビーム式・パネル式 [規]50m未満 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	12	m			SS000141 00 単第0 -0014 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	2	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	2	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補償工事費					X2000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂					Y1E01010101 レベル4
	40	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK22040001 00
	40	m3			単第0 -0015 表
掘削 沈下掘削 岩塊・玉石					Y1E01010101 レベル4
	30	m3			
掘削 岩塊・玉石 水中掘削					SPK22040001 00
	30	m3			単第0 -0016 表
転石破碎 火薬使用無し					SPK22040009 00
	30	m3			単第0 -0017 表

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 人力掘削 岩塊・玉石	10	m3			Y1E01010101レベル4
掘削 岩塊・玉石 現場制約あり	10	m3			SPK22040001 00 単第0 -0018 表
埋戻工	1	式			Y1E010501 レベル3
埋戻し 土砂	30	m3			Y1E01050103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	30	m3			SPK22040020 00 単第0 -0019 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬 岩塊・玉石	80	m3			Y1E01011002レベル4
積込(ルーズ) 岩塊・玉石 土量50,000m3未満	80	m3			SPK22040007 00 単第0 -0020 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	80	m3			SPK22040002 00 単第0 -0003 表

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分	80	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料 岩塊・玉石	80	m3			W0001
躯体工					Y2999 レベル2
	1	式			
工場製作					Y3999 レベル3
	1	式			
工場製作費					Y4999 レベル4
	1	式			
【鋼橋門扉等工事原価】					#0044
耐震性貯水槽材料 ・ 型 40m3縦円筒セグメント型 (一財)日本消防設備安全センター認定品	1	式			V0100 00
現地据付工					単第0 -0021 表 Y3999 レベル3
	1	式			

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
躯体据付工 土被り0.5m	1	式			Y4999 レベル4
側版工	1	式			V0101 00 単第0 -0022 表
底版工	1	式			V0102 00 単第0 -0024 表
頂版工	1	式			V0103 00 単第0 -0027 表
人孔及びピット工	1	式			V0104 00 単第0 -0029 表
現地塗装工 中塗り + 上塗り	30	m2			Y4999 レベル4
内面塗装工	21	m2			V0202 00 単第0 -0030 表
外面塗装工	9	m2			V0203 00 単第0 -0032 表
小型標識工	1	式			Y1E020901 レベル3

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
標識柱 単柱式	1	基			Y1E02090101 レベル4
標識柱・基礎設置(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式 メッキ品 柱径 60.5 [規]2基以下	1	基			SS000067 00 単第0 -0033 表
標識板 600	1	枚			Y1E02090102 レベル4
標識板設置 警戒・規制・指示・路線番号標識 [規]2基以下	1	基			SS000223 00 単第0 -0034 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	12	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	12	人			R0369 00

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

補償工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

頁0 -0016

掘削
硬岩 現場制約あり

SPK22040001

単第0 -0001 表

機械構成比: 2.60% 労務構成比:

中硬岩

95.64%

材料構成比: 1.76%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
17,420.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量5.0m3/min圧力0.7MPa	2.07%		空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量5.0m3/min圧力0.7MPa		MTPC00059 MTPT00059
さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級	0.48%		さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級		MTPC00037 MTPT00037
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	65.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	28.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.82% 労務構成比:

62.21% 材料構成比: 11.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,611.20000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.82%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	62.21%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.97%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39 距離9.0km以下(7.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0006 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

49.58%

材料構成比:

50.42%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

31,762.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.77%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	50.42%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK22040146

単第0 -0007 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,866.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK22040227

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.08% 労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

726.60000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.15%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.76%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30~0mm	20.97%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK22040227

単第0 -0008 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 6.08%

労務構成比:

71.02%

材料構成比: 22.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

726.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

基礎砕石

SPK22040034

単第0 -0011 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 6.07% 労務構成比:

75.99%

材料構成比: 17.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,109.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.03%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	12.97%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

掘削

SPK22040001

単第0 -0015 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 29.89% 労務構成比:

59.07%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,124.60000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	29.89%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	59.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

掘削
岩塊・玉石 水中掘削

SPK22040001

単第0 -0016 表

1

m3 当り

機械構成比: 58.04% 労務構成比: 26.41%

材料構成比: 15.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

517.78000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3	58.04%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3		MTPC00065 MTPT00065
運転手(特殊)	26.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.55%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石			B=4 水中掘削		

施工単価表

転石破碎
火薬使用無し

SPK22040009

単第0 -0017 表

機械構成比: 56.20% 労務構成比: 25.74% 材料構成比: 18.06% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 3,058.00000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	34.54%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	21.66%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
運転手(特殊)	25.74%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 火薬使用無し					

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK22040020

単第0 -0019 表

機械構成比: 10.54% 労務構成比:

上記以外(小規模)

85.61% 材料構成比: 3.85%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,539.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンバ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンバ及びランマ タンバ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK22040007

単第0 -0020 表

岩塊・玉石

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 42.99%

労務構成比:

39.35%

材料構成比: 17.66%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

240.64000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	42.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	39.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.66%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

耐震性貯水槽材料

V0100

単第0 -0021 表

・ 型 40m3縦円筒セグメント型

(一財)日本消防設備安全センター認定品

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
側版 4分割上部セグメント	4	基			
側版 4分割下部セグメント	4	基			
頂版 吸管投入孔付き	1	基			
頂版	1	基			
底板 集水ピット付き	1	基			
底板	1	基			
栗石止め	1	個			
ピット用塞ぎ板 上蓋+下蓋	1	組			
ピット用パッキン, 組立用ボルト・ナット 生ゴム 570×t5 1枚 M20×L45 44組, M20×L40 18組	1	組			
電気防蝕用陽極棒 MAGNAP M-56R200	6	本			
ステンレス梯子	1	組			
輸送費	1	式			

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380
安全ネット設置

単第0 -0023 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	7.700	人			安全ネット設置含む
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	31	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=2	安全ネットを設置する	

施工単価表

底版工

V0102

単第0 -0024 表

頁0 -0044

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
割ぐり石 200～150mm	0.5	m3			
埋戻し 岩塊・玉石 現場制約あり 締固め無し	0.5	m3			単第0-0025 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	6.1	m3			単第0-0026 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 10t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音	0.5	日			
とび工	2.0	人			
普通作業員	2.0	人			
溶接工 溶接換算長	11.4	m			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量125kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.0	日			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0026 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.44% 労務構成比:

37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,884.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頂版工

V0103

単第0 -0027 表

頁0 -0048

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	3.8	m3			単第0-0028 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 10t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音	1.0	日			
とび工	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
溶接工 溶接換算長	17.7	m			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量125kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.0	日			
コーキング工 硬質シリコン樹脂系	15.9	m			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0028 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.59%

材料構成比: 68.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

23,623.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

人孔及びピット工

V0104

単第0 -0029 表

頁0 -0050

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.2	m3			単第0-0028 表
人孔鉄蓋 受枠共 FC~FCD	1.0	組			
人孔鉄蓋設置手間 100~170kg/枚	1.0	枚			
コーキング工 硬質シリコン樹脂系	2.0	m			
普通作業員	1.0	人			
溶接工 溶接換算長	1.3	m			
<賃>溶接機械(エンジンウェルダ) 270A	1.0	日			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

塗装前処理工

V0201

単第0 -0031 表

頁0 -0052

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう塗装工	1.3	人			
諸雑費	7	%			#01
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

計 第 表 法面工 計 算 書

測 点	距 離	掘 削			平均	立 積	備 考
		C	平 均	立 積			
		0.0					
B	5.6	6.6	3.30	18.5			
No. 0+13.3	10.8	4.7	5.65	61.0			
C	1.8	6.4	5.55	10.0			
D	12.4	1.7	4.05	50.2			
計	30.6			139.7		0.0	

計 第 表 法面吹付工 計 算 書

測 点	距 離	モルタル吹付			コンクリート吹付			備 考
		法長 SL	平 均	平 積	法長 SL	平 均	平 積	
		0.0						
B	5.6	3.3	1.65	9.2				
No.0+13.3	10.8	6.6	4.95	53.5				
C	1.8	6.4	6.50	11.7				
D	12.4	0.8	3.60	44.6				
計	30.6			119.0			0.0	

数量総括表

(その1)

耐震性貯水槽設置

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	過程数値	計上数値	摘要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
災害復旧工事								
	土工							
		掘削工						
			表土掘削	レキ質土	m3	39.6	40	
			沈下掘削	岩塊・玉石	m3	31.6	30	
			転石破砕	火薬無し	m3	31.6	30	
			人力掘削	岩塊・玉石	m3	11.1	10	
		埋戻工						
			埋戻	レキ質土	m3	25.6	30	
			不足土		m3	34.0	30	現場内流用
		残土処理工						
			積込(ルーズ)	岩塊・玉石	m3	82.3	80	
			残土運搬		m3	82.3	80	
			処分		m3	82.3	80	
	躯体据付工							
		側版工						
			溶接工		m	132.4	132	
			足場工	枠組足場	掛m2	24.5	25	
		底版工						
			栗石工	t=0.2m	m2	2.5	3	V=0.5m3
			コンクリート	18N/m2	m3	6.1	6	
			溶接工		m	11.4	11	
		頂版工						
			コンクリート	18N/m2	m3	3.8	4	
			溶接工		m	17.7	18	
			コーキング工	硬質シリコン樹脂	m	15.9	16	
		人孔及びピット工						
			コンクリート	18N/m2	m3	0.2	0.2	
			人孔鉄蓋		組	1.0	1	
			溶接工		m	1.3	1	
			コーキング工	硬質シリコン樹脂	m	2.0	2	
	現地塗装工							
		現地塗装						
			内面塗装工	中塗り+上塗り	m2	21.3	21	
			外面塗装工	中塗り+上塗り	m2	8.6	9	

土工数量計算書

<p>1. 表土掘削 $((5.0 / 2)(5.0 / 2)\pi + (6.5 / 2)(6.5 / 2)\pi / 2) \times 1.5$</p>	<p>39.61 m³</p>
<p>2. 沈下掘削 イ) 機械掘削 $((4.3 / 2) - 0.3)((4.3 / 2) - 0.3) \times \pi \times 2.94$ ロ) 人力掘削 $((4.3 / 2)(4.3 / 2)\pi \times 2.94 - 31.61$</p>	<p>31.61 m³ 11.08 m³</p>
<p>3. 埋戻し ・上部セグメント $(4.2 / 2)(4.2 / 2)\pi \times 0.70$ ・上床版 $(4.14 / 2)(4.14 / 2)\pi \times 0.30$ ・マンホール $(0.90 / 2)(0.90 / 2)\pi \times 0.5 \times 1$ $39.61 - (9.70 + 4.04 + 0.32)$</p>	<p>9.7 m³ 4.04 m³ 0.32 m³ 25.55 m³</p>
<p>4. 残土処分 (イ)埋戻し発生土使用の場合 $39.61 + 31.61 + 11.08 - 25.55$ (ロ)埋め戻し購入土使用の場合 $39.61 + 31.61 + 11.08$</p>	<p>56.75 m³ 82.30 m³</p>

栗石・コンクリート及びモルタル使用量 計 算 式

1) 栗 石 $(4.1 / 2)(4.1 / 2) \times \pi \times 0.2 - (0.8 / 2)(0.8 / 2) \times 1 \pi \times 0.2$	2.54 m ³
2) 第1回コンクリート (底版) $(4.3 / 2)(4.3 / 2) \times \pi \times 0.12 - (0.8 / 2)(0.8 / 2) \times 1 \pi \times 0.12$	1.68 m ³
3) 第2回コンクリート (底版) $(4.3 / 2)(4.3 / 2) \times \pi \times 0.31 - (0.66 / 2)(0.66 / 2) \times 1 \pi \times 0.31$	4.40 m ³
4) 第3回コンクリート (頂版) $(4.10 / 2)(4.10 / 2) \times \pi \times 0.293 - (0.66 / 2)(0.66 / 2) \times 1 \pi \times 0.293$	3.78 m ³
5) 第4回コンクリート (マンホール) 1穴当り $(0.90 / 2)(0.90 / 2) \times \pi \times 0.5 - (0.66 / 2)(0.66 / 2) \times 1 \pi \times 0.5$	0.15 m ³

現地溶接の図面溶接長

《A》

1) 下向水平隅肉

1. 本体	(イ)上・下部セグメント 接合円周部(外)	$4.2 \times \pi$	=	13.2 m
	(ロ) " " (内)	$4.2 \times \pi$	=	13.2 m
	(ハ) " 縦リブ	$0.1 \times 2 \times 12$ ヶ所=		2.4 m
	(ニ) " 縦手板	$0.18 \times 2 \times 4$ ヶ所=		1.4 m
2. 下床版	(イ)外 周	$3.8 \times \pi$	=	11.9 m
	(ロ)中 心	3.8×1	=	3.8 m
	(ハ)塞ぎ板	$(0.05 + 0.075) \times 2$	=	0.3 m
3. 上床版	(イ)外 周	$4.17 \times \pi$	=	13.1 m
	(ロ)ボルト	$1.5 \text{ cm} \times 6 \times 18$	=	$162 \text{ cm} = 1.6 \text{ m}$
4. 集水ピット上蓋		$0.647 \times \pi$	=	2.0 m

2) 下 向

1. 本体	(イ)上部セグメント 頂版接合部	0.18×4	=	0.7 m
	(ロ)下部セグメント "	0.24×4	=	1.0 m
	(ハ)下部セグメント リブ接合部	0.04×4	=	0.2 m
2. 上床版	中心線	$4110 \text{ mm} - 3.2 \text{ mm} \times 2$	=	$4104 \text{ mm} = 4.1 \text{ m}$

3) 立 向

1. 本体	(イ)セグメント 接合線 (外)	$(2.64 + 0.8) \times 4$	=	13.8 m
	(ロ) " " (内)	$(2.64 + 0.8) \times 4$	=	13.8 m
	(ハ)電気陽極棒	$(5 \text{ cm} + 5 \text{ cm} + 1 \text{ cm}) \times 2$ $\times 6 = 132 \text{ cm} =$		1.3 m
3. 上床版コーミング		$(30 \text{ cm} + 6 \text{ cm}) \times 2$	=	$72 \text{ cm} = 0.7 \text{ m}$

4) 上 向

1. 本体	(イ)下部セグメント 底部横リブ接合部	0.1×4.0	=	0.4 m
-------	---------------------	------------------	---	-------

現地溶接の換算溶接長

2/3

《B》

		〔図面溶接長〕	〔換算値〕	〔換算溶接長〕
1) 下向水平隅肉				
1. 本体関係	(イ)上・下部セグメント 接合円周部(外)	13.2	0.88	11.6
	(ロ) " " (内)	13.2	0.88	11.6
	(ハ) " 縦リブ	2.4	0.88	2.1
	(ニ) " 縦手板	1.4	1.28	1.8
2. 下床版関係	(イ)外 周	11.9	0.64	7.6
	(ロ)中 心	3.8	0.96	3.6
	(二)塞ぎ板	0.3	0.64	0.2
3. 上床版関係	(イ)外 周	13.1	0.64	8.4
	(ロ)ボルト	1.6	0.64	1.0
4. 集水ピット上蓋		2.0	0.64	1.3
2) 下 向				
1. 本体関係	(イ)上部セグメント 頂版接合部	0.7	1.6	1.1
	(ロ)下部セグメント "	1.0	1.6	1.6
	(ハ)下部セグメント リブ接合部	0.2	1.6	0.3
2. 上床版	中心線	4.1	1.6	6.6
3) 立 向				
1. 本体関係	(イ)セグメント 接合線 (外)	13.8	4.8	66.2
	(ロ) " " (内)	13.8	2.4	33.1
	(ハ)電気陽極棒	1.3	1.28	1.7
3. 上床版コーミング		0.7	2.4	1.7
4) 上 向				
1. 本体関係	(イ)下部セグメント 底部横リブ接合部	0.4	3.2	1.3

現地溶接の集計溶接長

3/3

《C》

1) 図面指示溶接長

	水平隅肉	下 向	立 向	上 向	計
本 体	30.2	1.9	28.9	0.4	61.4
下床版	16.0				16.0
上床版	14.7	4.1	0.7		19.5
集水ピット	2.0				2.0
計	62.9	6.0	29.6	0.4	98.9

2) 換算溶接長

	水平隅肉	下 向	立 向	上 向	計
本 体	27.1	3.0	101.0	1.3	132.4
下床版	11.4				11.4
上床版	9.4	6.6	1.7		17.7
集水ピット	1.3				1.3
計	49.2	9.6	102.7	1.3	162.8

現 地 塗 装 面 積 計 算 書

1). 内面補修塗装(変性エポキシ樹脂系)

1. セグメント高さ	(イ) 継手溶接部	$3.440 \times$	4	=	13.8 m
	(ロ) 外板溶接部裏面高さ	$3.44 \times$	2×4	ヶ所 =	27.5 m
2. 上・下部セグメント接合円周部	(イ) 溶接線部	$4.20 \times \pi$		=	13.2 m
	(ロ) 下部セグメント頂版裏面	$4.20 \times \pi$		=	13.2 m
3. 上床版関係	(イ) 上部セグメント頂版裏面	$4.17 \times \pi$		=	13.1 m
	(ロ) 中央センター部	$4.17 - 0.205 \times$	2	=	3.8 m
	(ハ) 内部円周部	$3.8 \times \pi$		=	11.9 m
4. 縦リブ関係	(イ) 溶接部	$0.1 \times$	2×12	ヶ所 =	2.4 m
	(ロ) 下部セグメント頂版裏面	$0.1 \times$	2×12	ヶ所 =	2.4 m
5. 継手板関係	(イ) 溶接部	$0.18 \times$	2×4	ヶ所 =	1.4 m
	(ロ) 下部セグメント頂版裏面	$0.18 \times$	2×4	ヶ所 =	1.4 m
				<u>小計)</u>	<u>104.1 m</u>

※内面補修面積 $104.1 \times 0.2 = 20.8 \text{ m}^2$
(片側 10cm巾)

6. 電気防食陽極棒 溶接部 $0.04 \times 2 \times 6 = 0.5 \text{ m}^2$
(20cm角)

内 面 合 計	21.3 m²
---------	---------------------------

2). 外面補修塗装(変性エポキシ樹脂系)

$$1. \text{セグメント高さ} \quad (2.64 + 0.8) \times 4 \text{ヶ所} = 13.8 \text{ m}$$

$$2. \text{上・下部セグメント接合円周部} \quad 4.20 \times \pi = 13.2 \text{ m}$$

$$3. \text{上床版関係} \quad (\text{イ}) \text{溶接線部} \quad 4.17 \times \pi = 13.1 \text{ m}$$

$$(\text{ロ}) \text{外枠溶接部} \quad 0.30 \times 2 = 0.6 \text{ m}$$

$$\text{小計)} \quad \underline{40.7 \text{ m}}$$

$$\text{※外面補修面積} \quad 40.7 \times 0.2 = 8.1 \text{ m}^2$$

$$4. \text{電気防食陽極棒} \quad \text{溶接部} \quad 0.04 \times 2 \times 6 = 0.5 \text{ m}^2$$

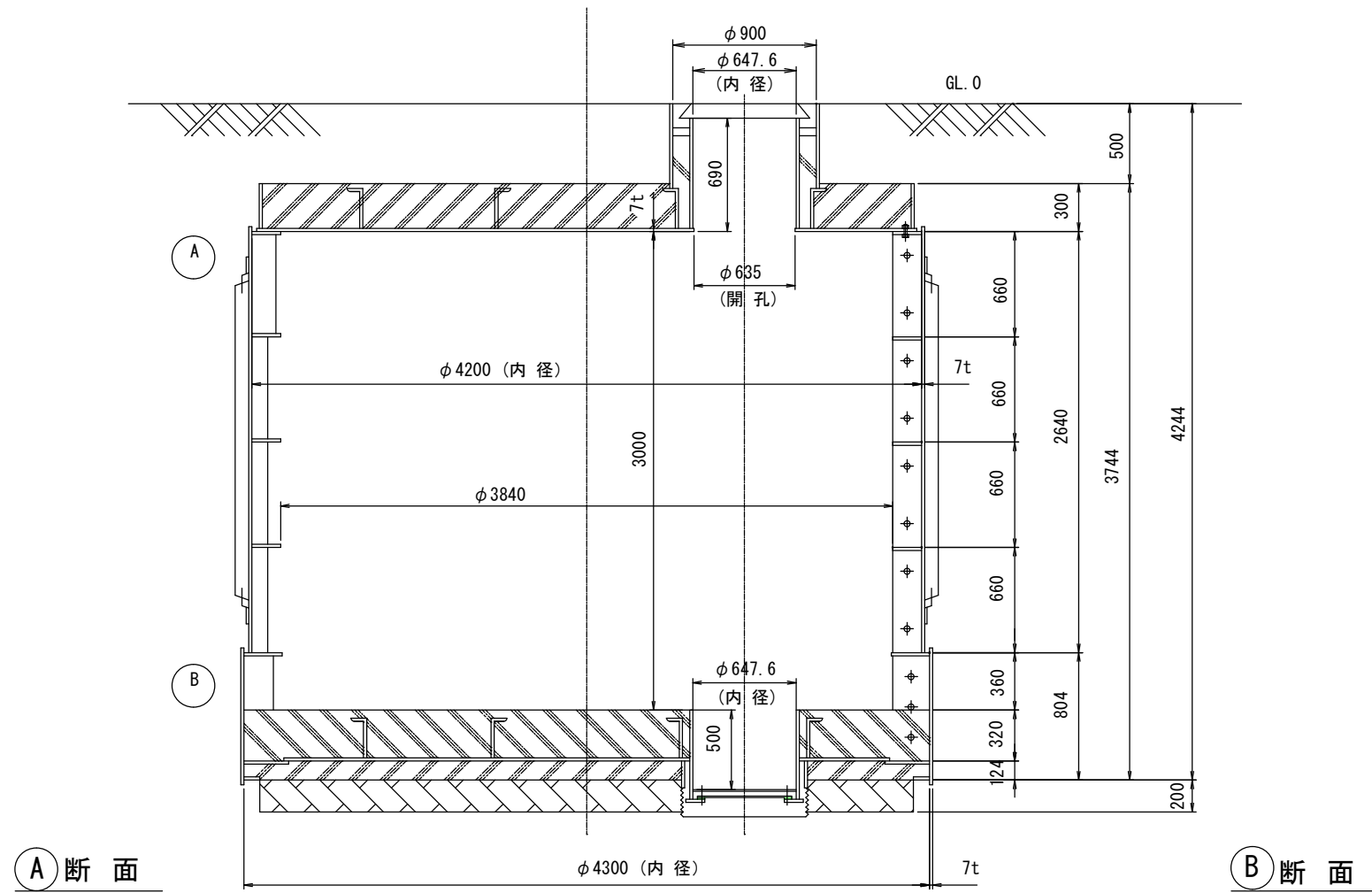
外面合計	8.6 m ²
------	--------------------

耐震性貯水槽製品明細

No.	品名	単量	数量	重量	備考
1	上部セグメント	843.5 kg	4 基	3374.0 kg	
2	下部セグメント	404.6 kg	4 基	1618.4 kg	
3	頂版 (吸管筒付)	989.9 kg	1 基	989.9 kg	
4	頂版	787.4 kg	1 基	787.4 kg	
5	底版 (ピット付)	705.1 kg	1 基	705.1 kg	
6	底版	593.2 kg	1 基	593.2 kg	
7	底版用塞ぎ板	0.2 kg	1 枚	0.2 kg	
8	ピット用塞ぎ板	26.8 kg	1 枚	26.8 kg	下蓋
9	ピット用塞ぎ板	15.3 kg	1 枚	15.3 kg	上蓋
10	ピット用パッキン		1 枚		570 φ × 5t
11	M20×45L ボルト・ナット	0.29 kg	44 組	12.8 kg	亜鉛メッキ
12	M20×40L ボルト・ナット	0.29 kg	18 組	5.2 kg	亜鉛メッキ
13	電気防蝕用 マグネシウム陽極棒	7.7 kg	6 本	46.2 kg	MAGNAP M-56R200
14	栗石止め	16.7 kg	1 個	16.7 kg	
15	SUS梯子	31.4 kg	1 本	31.4 kg	オプション
総重量				8222.6 kg	

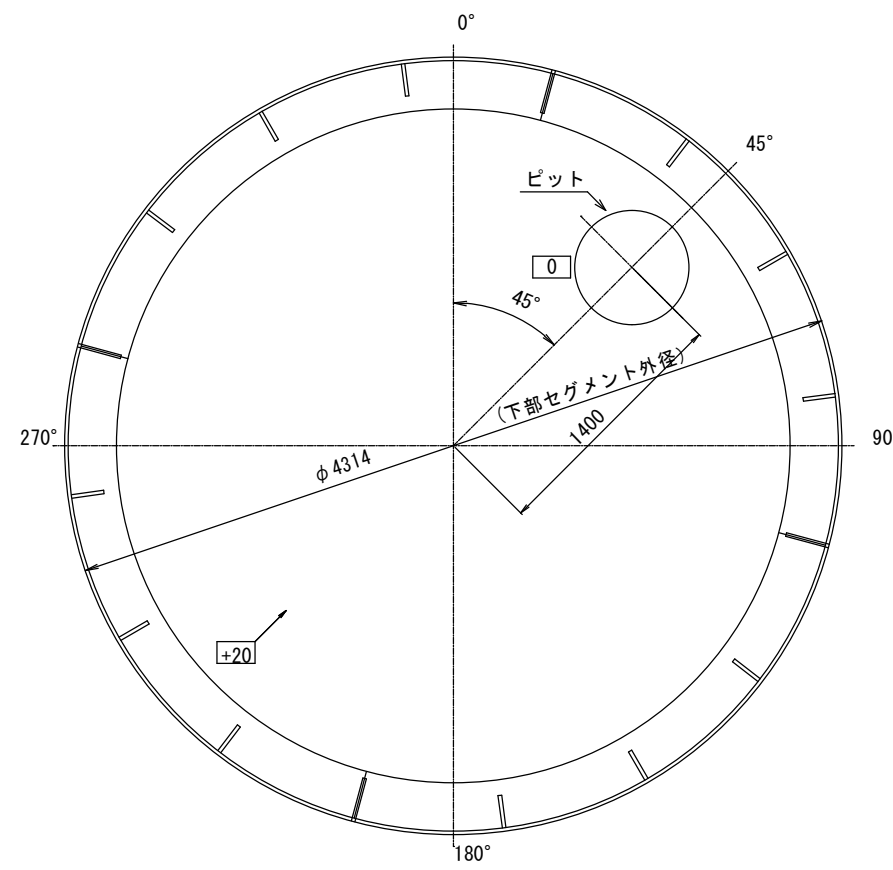
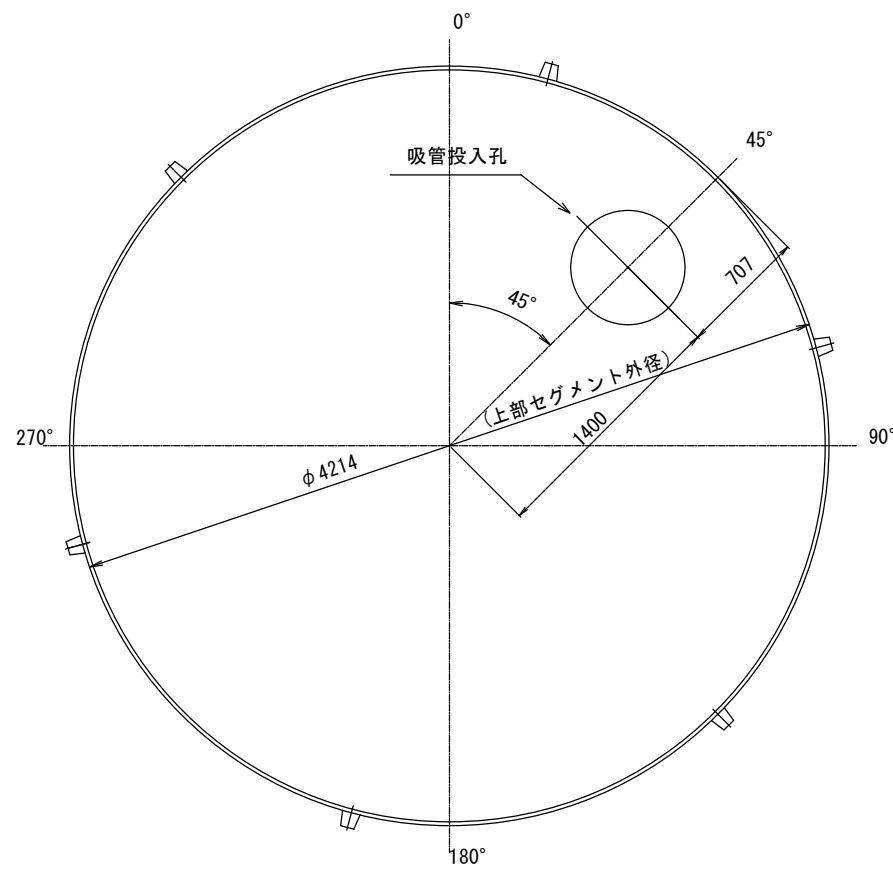
注). タッチアップ用塗料及びマンホール用鉄蓋は現地工事に含まれます。

断面図



容積表		
項目	サイズ (内径 x 高さ)	容積 (m ³)
上部セグメント	φ 4200 x 2640	36.57
下部セグメント	φ 4300 x 360	5.23
内部部材		△ 0.23
容積総合計		41.57m ³

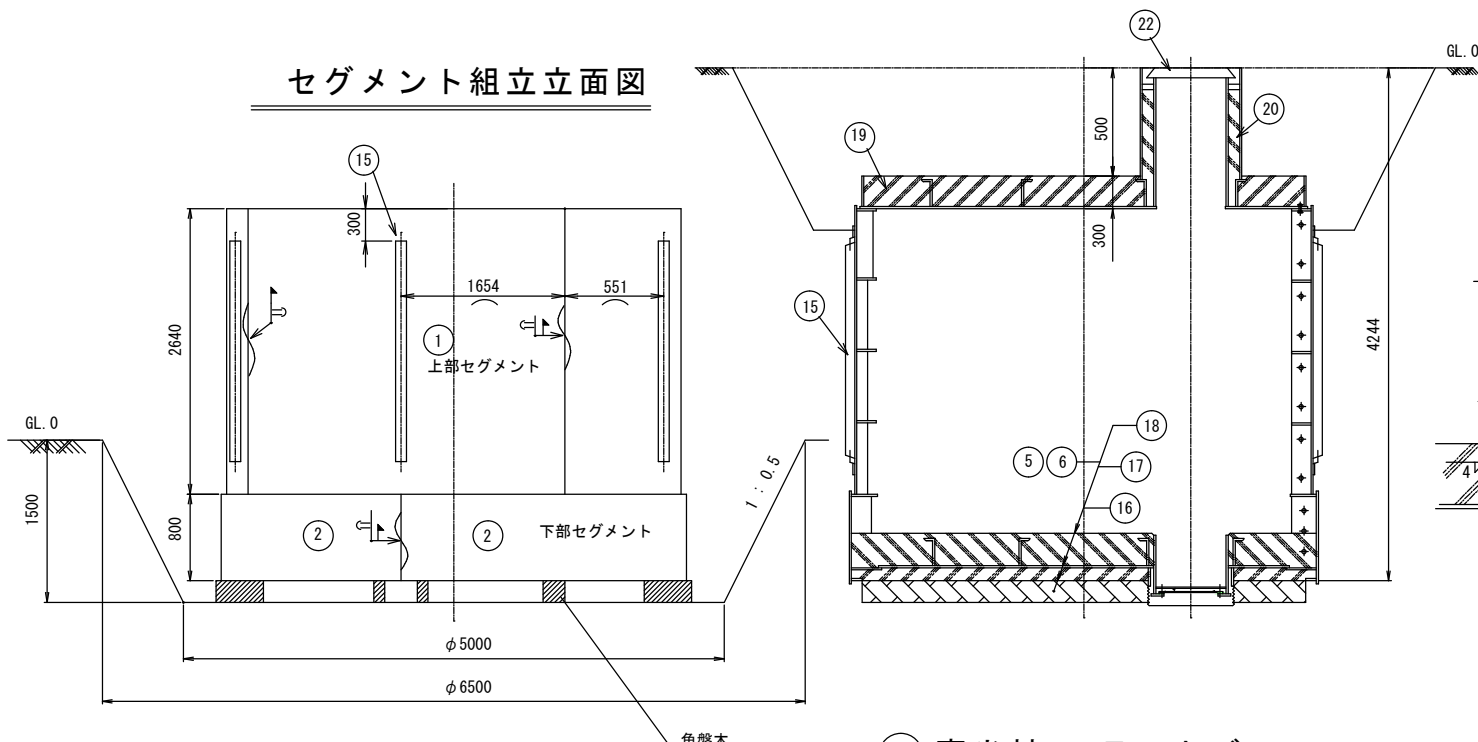
仕上表		
名称	材質	厚
内部塗装	ハイソリッド変性エポキシ樹脂系 (ライトグレー)	250 μ
外部塗装	ハイソリッド変性エポキシ樹脂系 (ライトグレー)	250 μ
内部取合部	コーキング (硬質シリコン樹脂系)	



工事名称	40 M ³ 級二次製品耐震性貯水槽
型式	KS40-I-H, KS40-II-H
図面名称	完成図 S=1/30
土被り範囲	I 型 = 0.5m ~ 1.7m II 型 = 0.5m ~ 1.2m

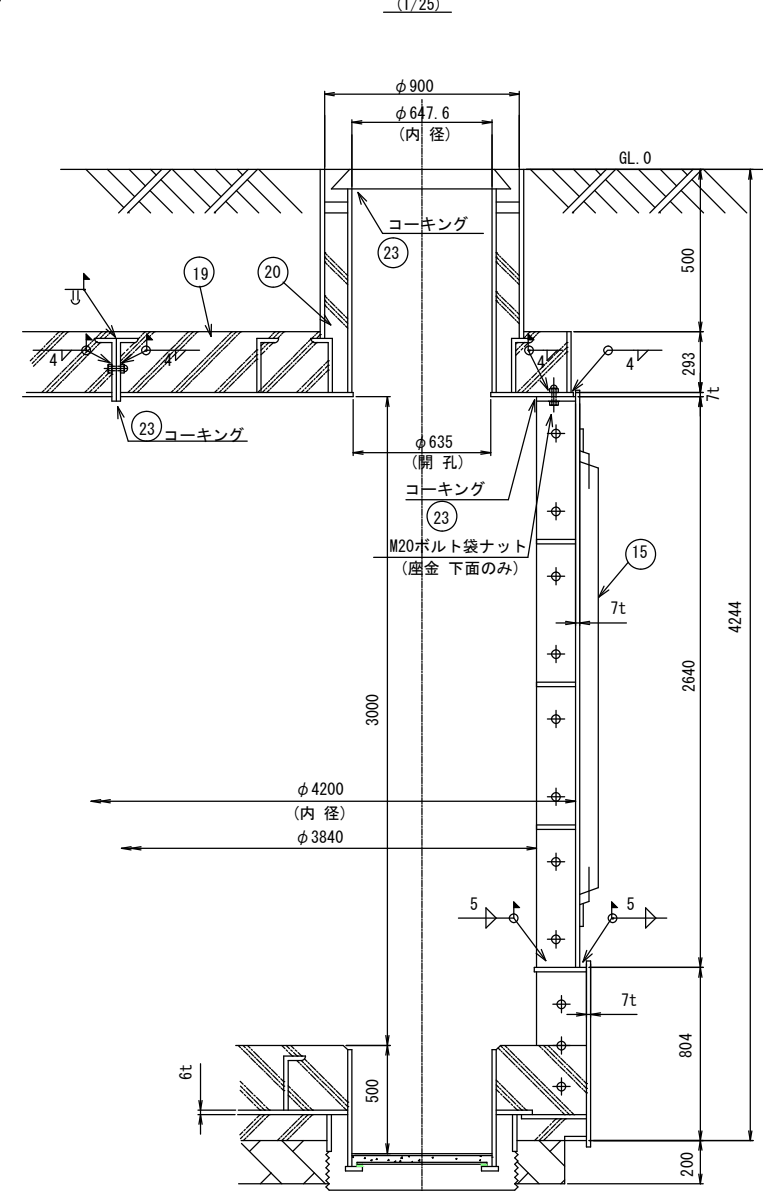
参考図

断面図

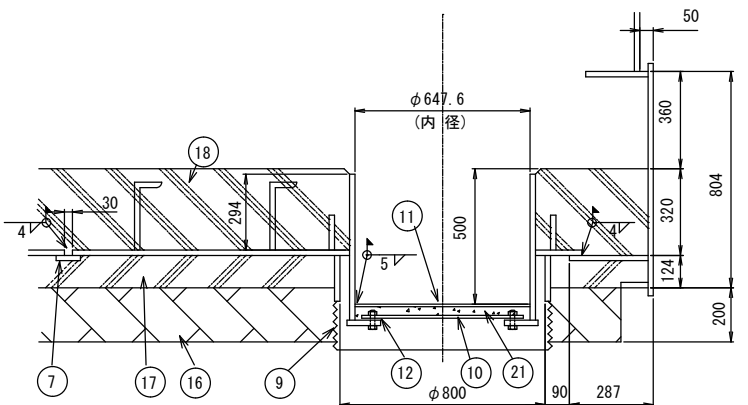


セグメント組立立面図

"A"断面詳細図 (1/25)

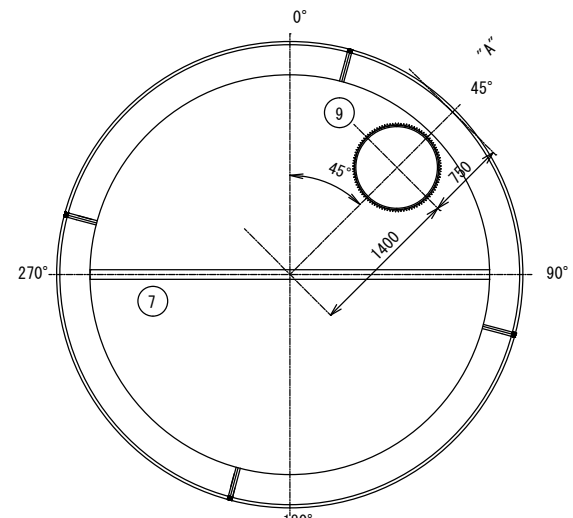
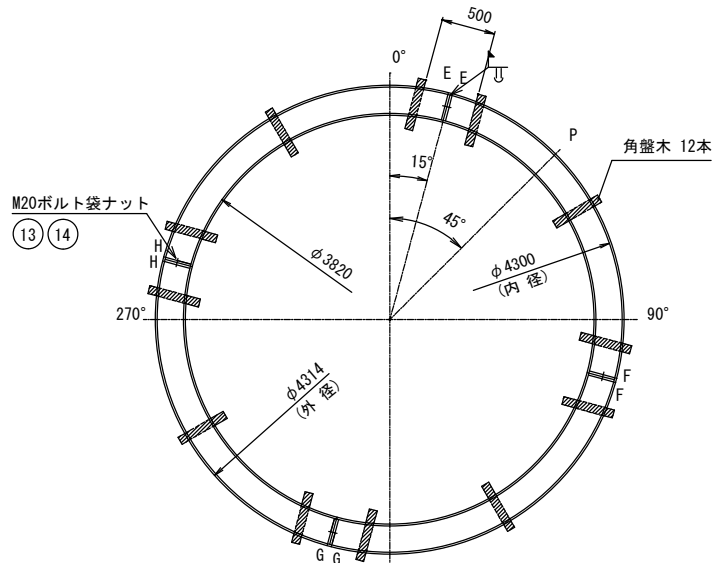


集水ピット詳細図 (1/20)

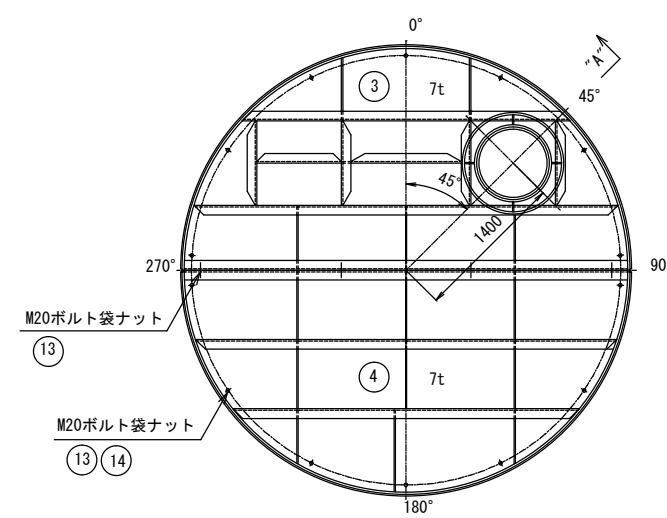


② 下部セグメント組立平面図

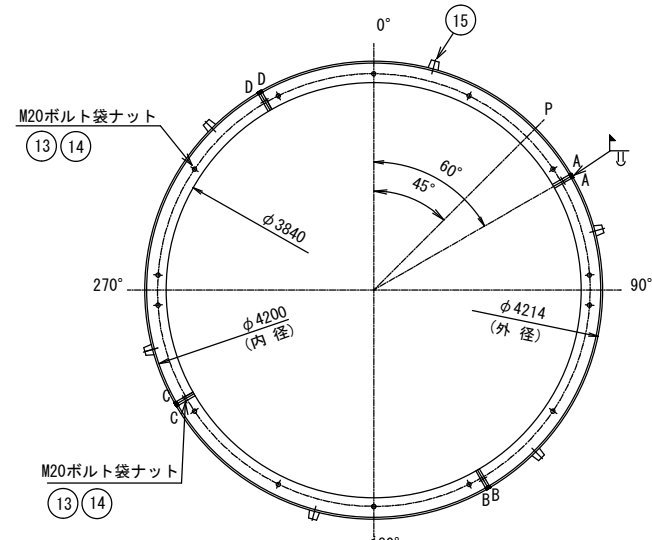
⑦ 裏当材 フラットバー
⑨ 栗石止め据付平面図



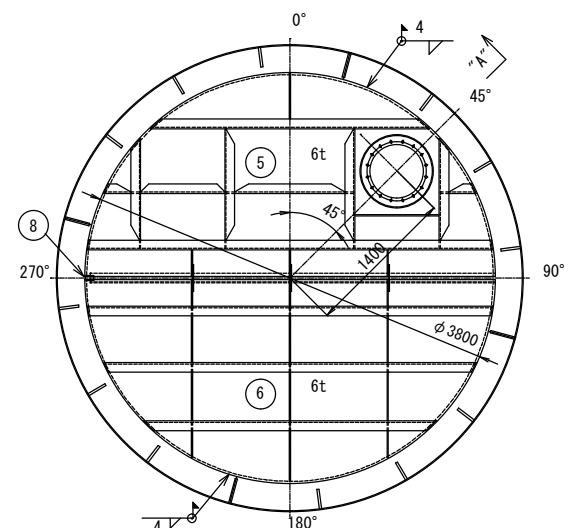
③ ④ 頂版組立平面図



① 上部セグメント組立平面図



⑤ ⑥ 底版組立平面図

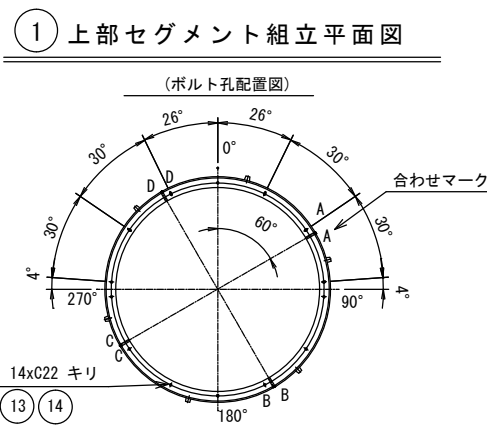
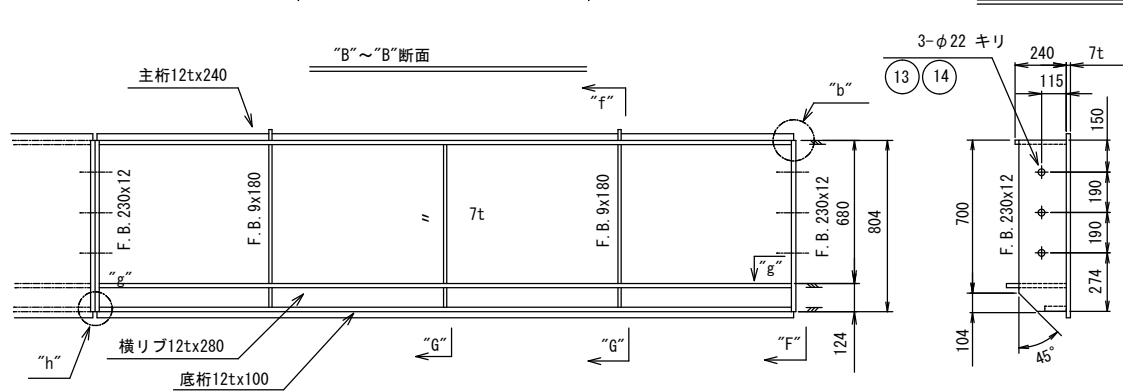
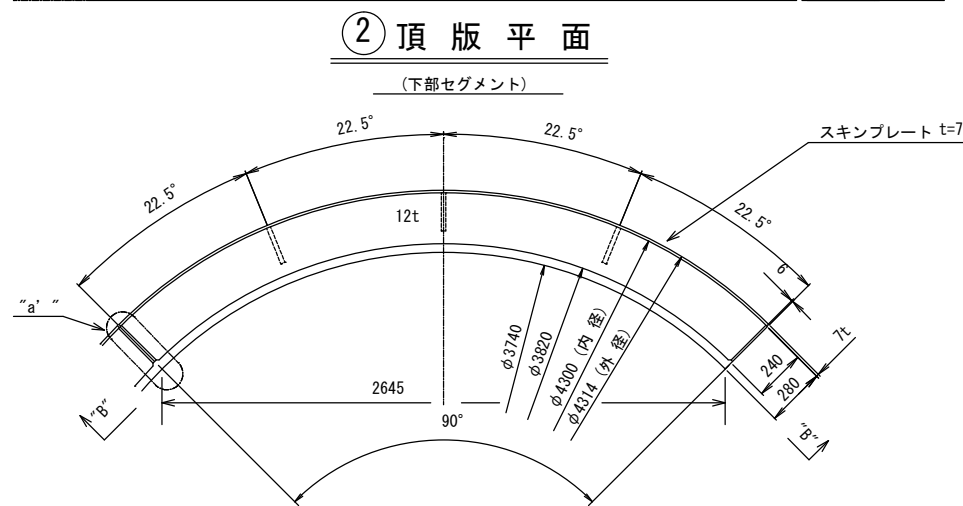
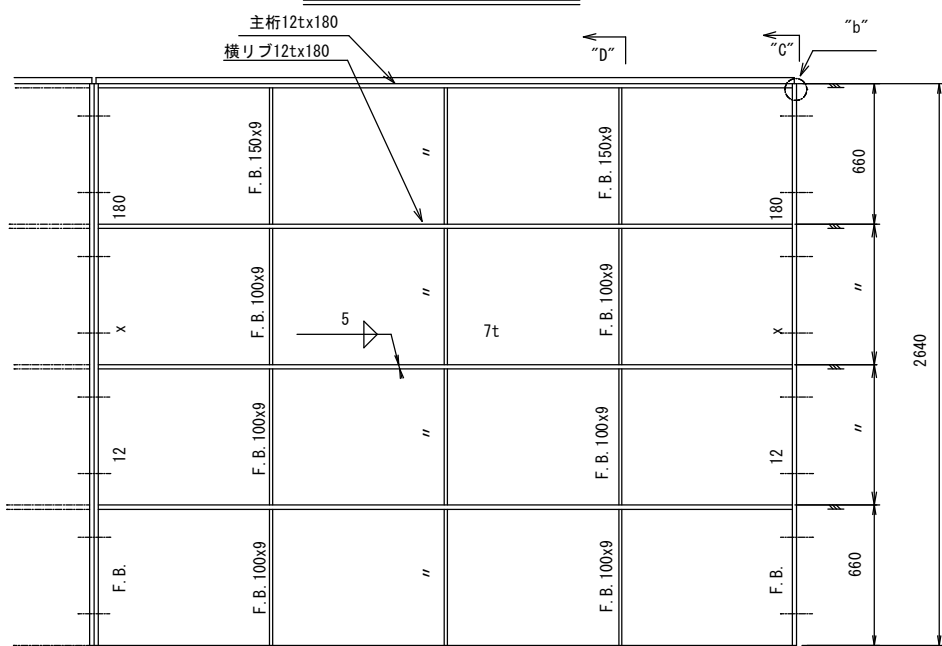
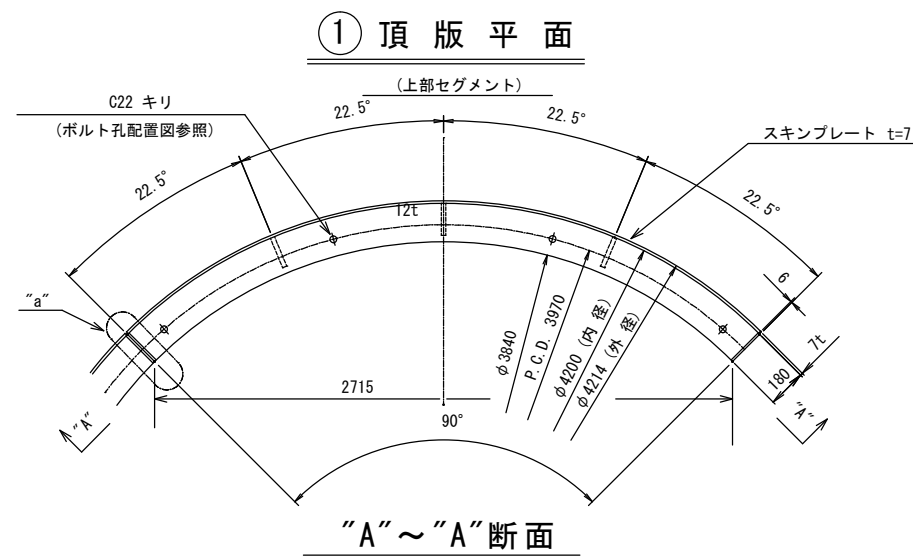


総重量	① ~ ⑬	8212.3	kg
-----	-------	--------	----

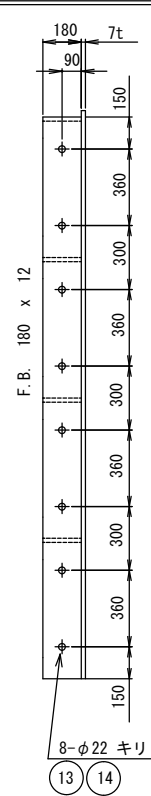
符号	名 称	材 質	数 量	単 重	重 量	備 考
⑬	コーキング		17.9	m		硬質シリコン樹脂系
⑫	人 孔 蓋	F.C.D.	1			
⑪	ドライモルタル		0.03	m ³		ビット
⑩	第4回 コンクリート	N/mm ² 18以上	0.15	m ³		吸管投入孔
⑨	第3回		3.78	m ³		頂 版
⑧	第2回		4.40	m ³		底 版
⑦	第1回 コンクリート	N/mm ² 18以上	1.68	m ³		底 版
⑥	栗 石		2.54	m ³		
⑤	電気防蝕用マグネシウム 陽極棒		6	7.7	46.2	
④	M20 座金		102	0.02	2.0	
③	M20x50 ボルト・袋ナット		44組	0.3	13.2	亜鉛メッキ
②	M20x45 ボルト・袋ナット		18組	0.3	5.4	亜鉛メッキ
①	ビット用 バックイン	天然 ゴム	1	—	—	
①	ビット用 塞ぎ板	NK-KAM SS400	1	15.3	15.3	上 蓋
②	ビット用 塞ぎ板		1	20.5	20.5	下 蓋
③	栗石止め		1	16.7	16.7	
④	底版用 塞ぎ板		1	0.2	0.2	
⑤	裏当材 フラットバー		1	26.4	26.4	
⑥	底 版		1	593.2	593.2	
⑦	底 版 (ビット付)		1	705.1	705.1	
⑧	頂 版		1	787.4	787.4	
⑨	頂 版 (吸管投入孔付)		1	989.9	989.9	
⑩	下部セグメント		4	404.2	1616.8	
⑪	上部セグメント	NK-KAM SS400	4	843.5	3374.0	

工 事 名 称	40M ³ 級二次製品耐震性貯水槽
型 式	KS40-I-H, HS40-II-H
図 面 名 称	組立施工図 S=1/50
土被り範囲	I 型 = 0.5m ~ 1.7m II 型 = 0.5m ~ 1.2m

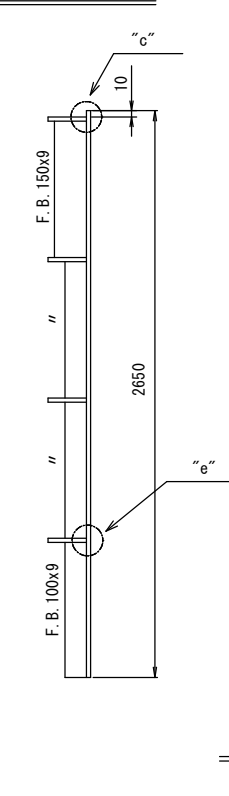
参 考 図



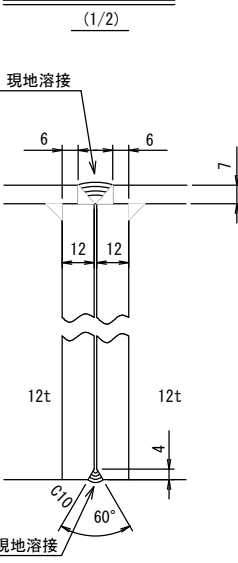
"C"断面



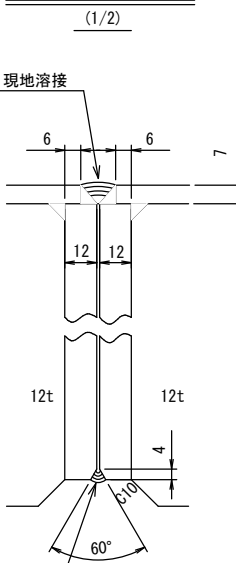
"D"断面



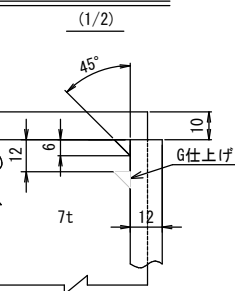
"a"詳細



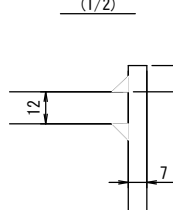
"a'"詳細



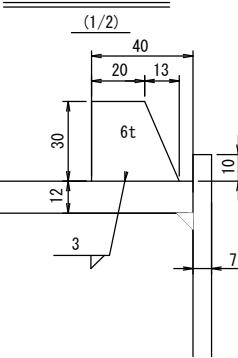
"b"詳細



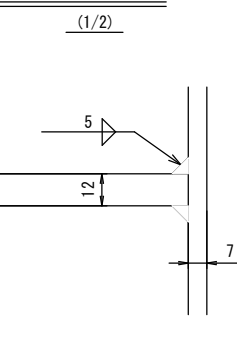
"c"詳細



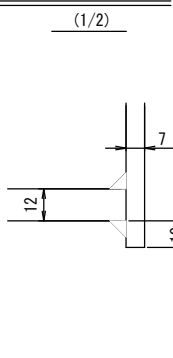
"f"断面



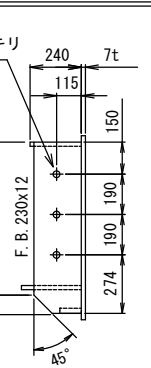
"e"詳細



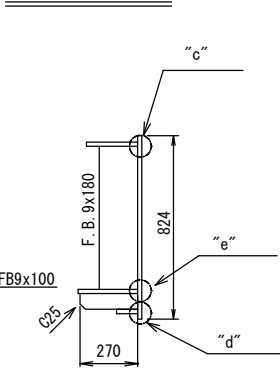
"d"詳細



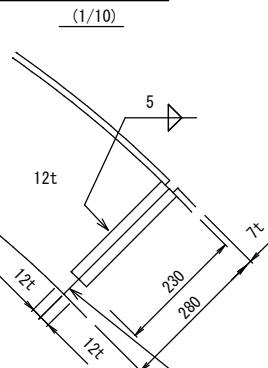
"F"断面



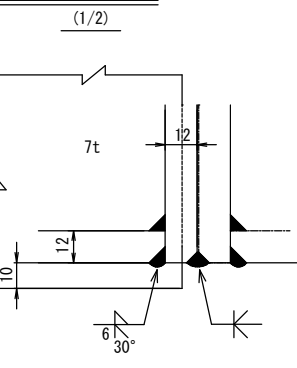
"G"断面



"g"断面



"h"詳細



注:~

- 1.) 溶接は特記の外脚長 4^m 両面連続すみ肉溶接とする。
- 2.) セグメントは4組分を示す。
- 3.) 0° マーキング及び栗石止めセット用マーキングを行うこと。

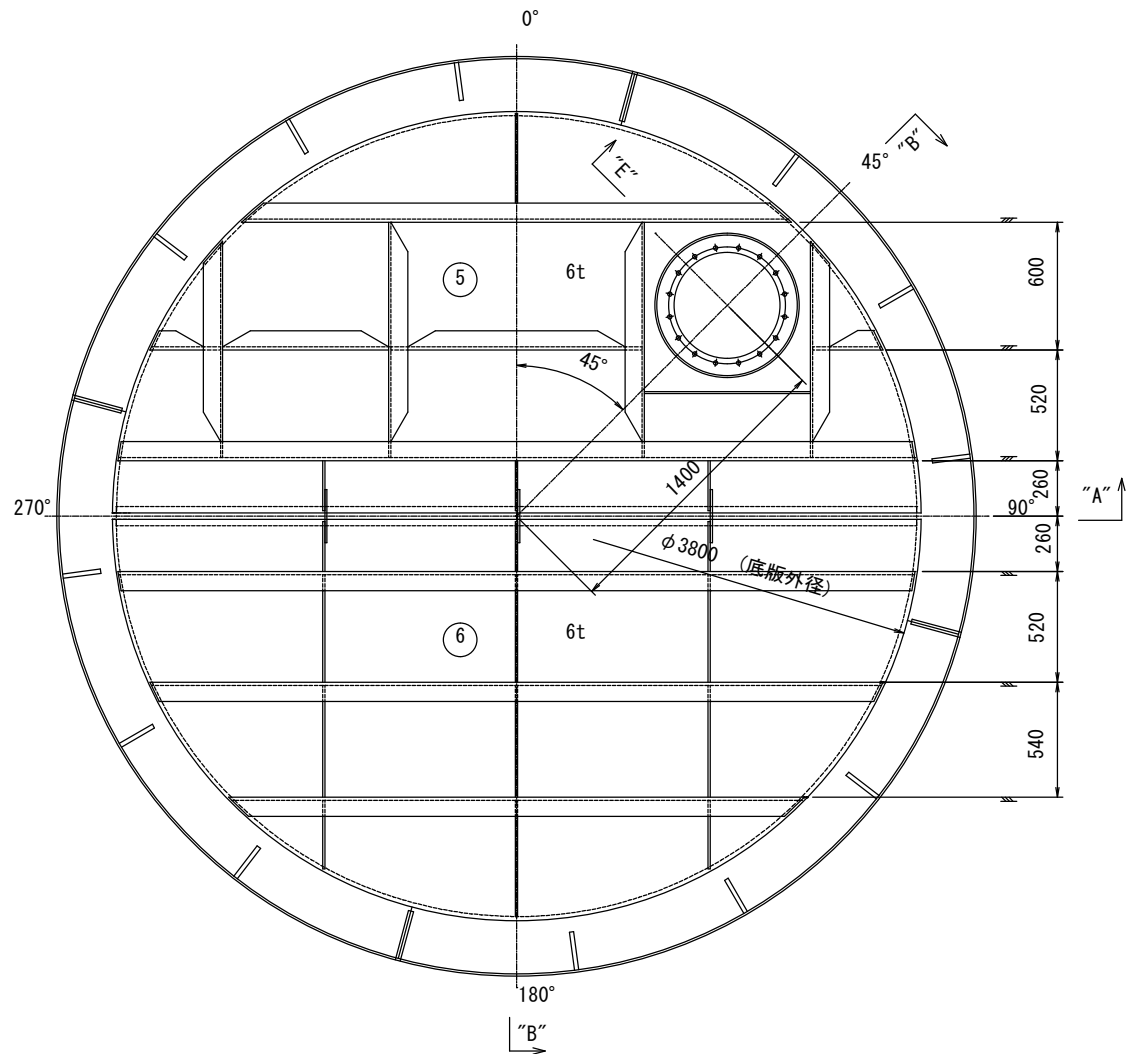
総重量 5007.4 kg

⑭	座金	88	0.02	1.8	⑭ 重量	
13	M20x50 ボルト・袋ナット	44組	0.3	13.2	⑬ 重量 13.2 kg	
					② 重量 404.6x4 kg	
2	ピース	PL-6x30x30	NK-KAM SS400	2x4	0.1	0.8
	ブラケット	PL-9x100x270		3x4	1.9	22.8
	縦リブ	FB-9x180x668		3x4	8.5	102.0
	底桁	PL-12x100xC4300/4		1x4	31.0	124.0
	横リブ	PL-12x280x		1x4	83.0	332.0
	主桁	PL-12x240x φ4300/4		1x4	71.8	287.2
	継手板	FB-12x230x804		2x4	17.4	139.2
1	側板	PL-7x824x3371	NK-KAM SS400	1x4	152.6	610.4
	縦リブ	FB-9x150x648	NK-KAM SS400	3x4	6.9	82.8
	縦リブ	FB-9x100x648		9x4	4.6	165.6
	主桁	横リブ PL-12x180x φ4200/4		4x4	53.1	849.6
1	継手板	FB-12x180x2640		2x4	44.8	358.4
	側板	PL-7x2650x3292	NK-KAM SS400	1x4	479.4	1917.6
符号	名称	材質	数量	単重	重量	備考

工事名称	40M ³ 級二次製品耐震性貯水槽
型式	KS40-I-H, KS40-II-H
図面名称	側版詳細図 S=1/25
土被り範囲:	I型 = 0.5m ~ 1.7m II型 = 0.5m ~ 1.2m

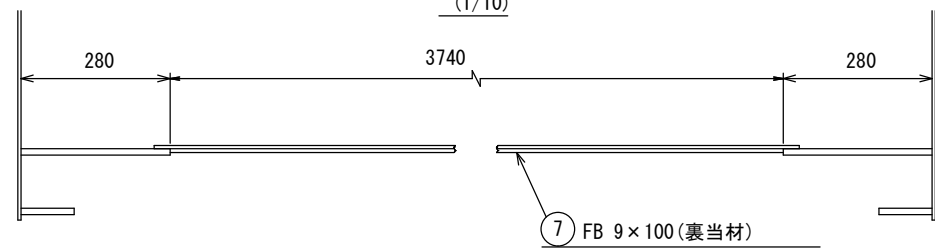
参考図

底版組立平面図

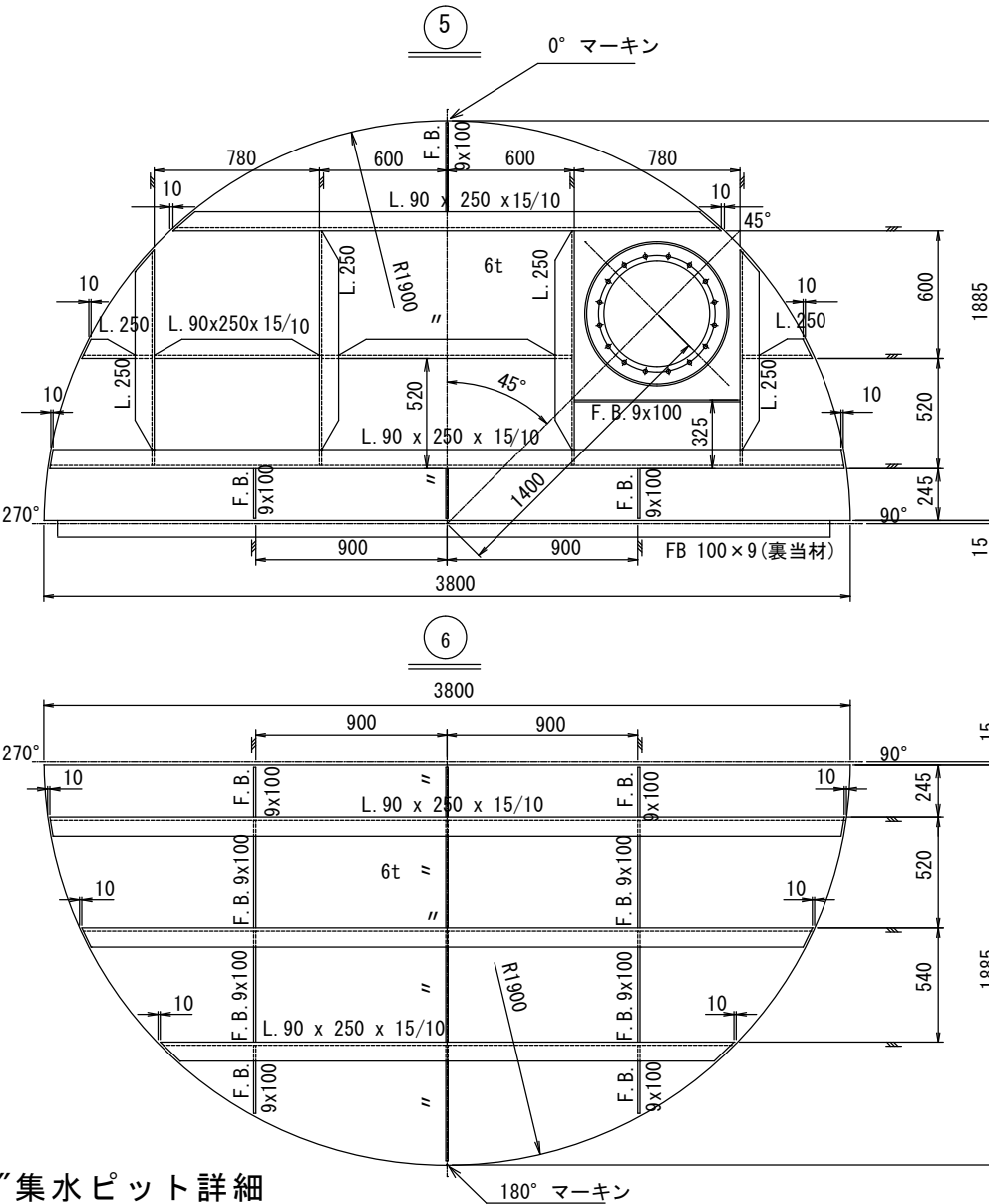
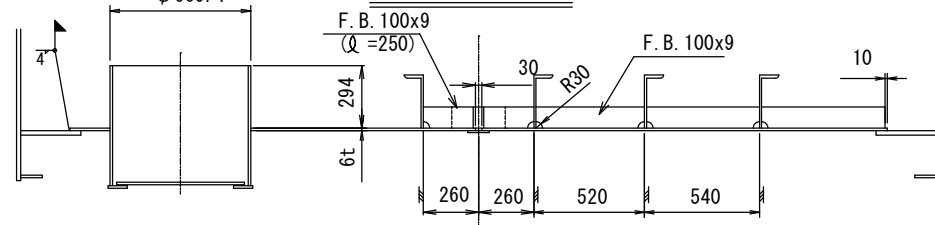


"A"断面図

(1/10)

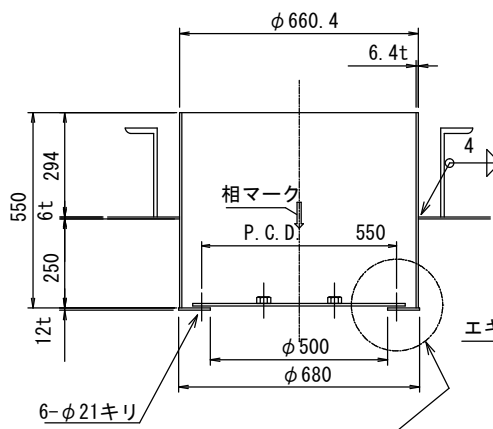


"B"断面図

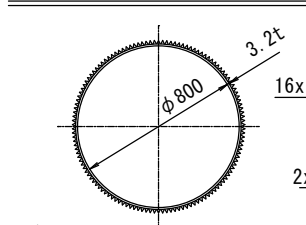


"E"集水ピット詳細

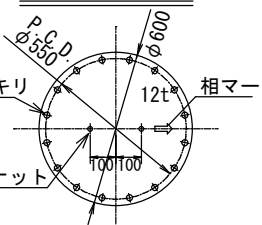
(1/15)



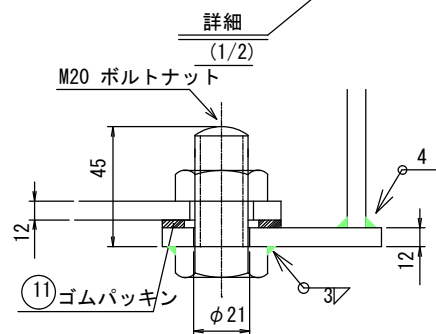
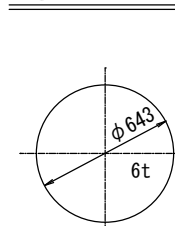
栗石止め詳細



下蓋



上蓋



注:~

- 集水ピットの下蓋及び、上蓋は現地にて取付のこと。
- 溶接は特記の外、脚長4 ㎜/m 両面連続すみ肉溶接とする。

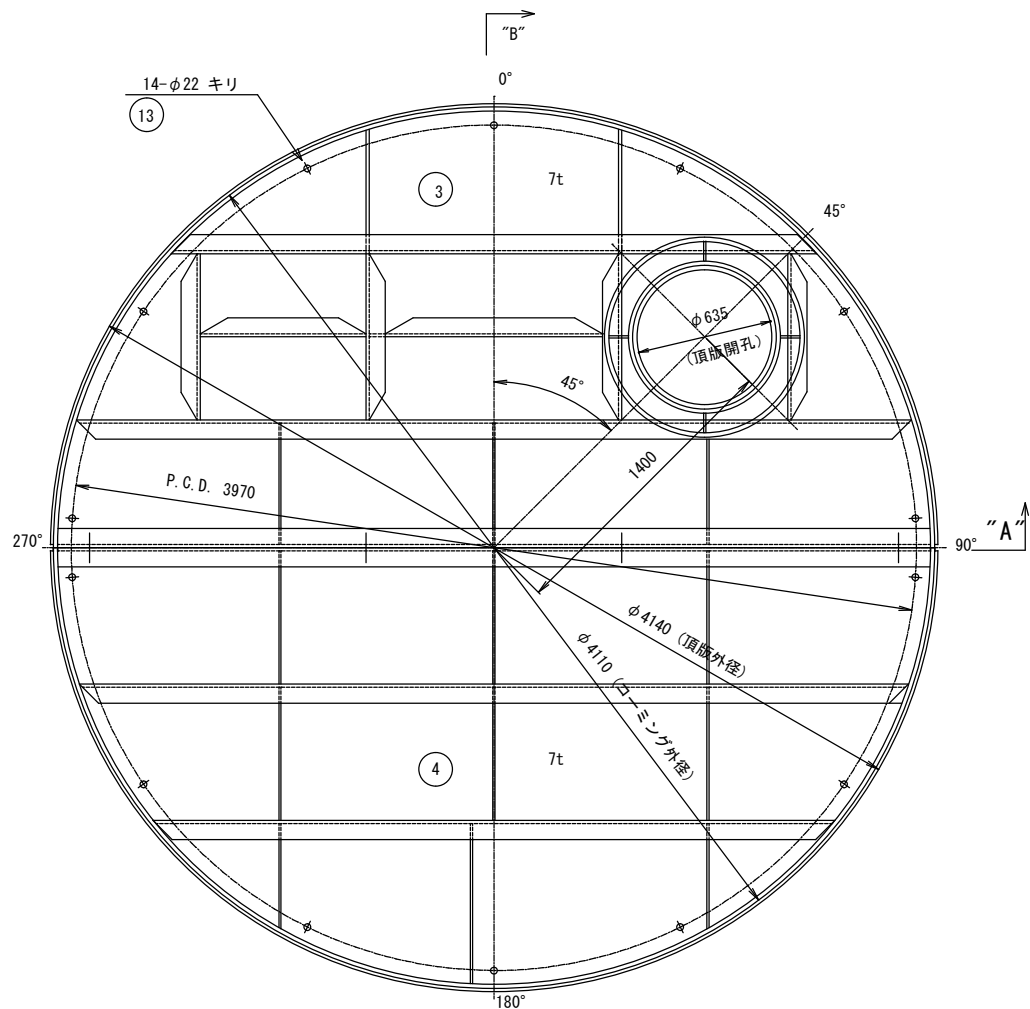
総重量 1377.2 kg

符号	名称	材質	数量	単重	重量	備考
11	ゴムパッキン	天然ゴム	1	—	—	
10	PL-6 x φ643	NK-KAM SS400	1	15.3	15.3	⑩ 重量 15.3 kg
9	M20 ナット		2	0.1	0.2	⑨ 重量 31.6 kg
	M20x45 ボルト・ナット		16組	0.3	4.8	
	PL-12 x φ600	NK-KAM SS400	1	26.6	26.6	
8	エキスバンドメタル 4.5 x 230 x φ806	SS400	1	7.7	7.7	⑧ 重量 16.7 kg
	PL-3.2 x 150 x φ800	NK-KAM SS400	1	9.0	9.0	
7	裏当材 FB-9x100x3640	NK-KAM SS400	1	26.4	26.4	⑦ 重量 26.4 kg
6	カーリング FB.-9x100x333	NK-KAM SS400	2	2.4	4.8	⑥ 重量 593.2 kg
	x570		1	4.0	4.0	
	x530		3	3.7	11.1	
	x235		3	1.7	5.1	
	カーリング FB.-9x100x510		3	3.6	10.8	
	防焼材 L-250x90x15/10x2773		1	80.4	80.4	
	L-250x90x15/10x3465		1	101.9	101.9	
	防焼材 L-250x90x15/10x3764		1	110.7	110.7	
	底板 PL-6x1885x3800	NK-KAM SS400	1	264.4	264.4	
	カーリング FB. 9x100x520	NK-KAM SS400	1	3.7	3.7	⑤ 重量
	カーリング FB. 9x100x235		3	1.7	5.1	705.1 kg
	ビット PL-7xφ680-φ550	NK-KAM SS400	1	9.2	9.2	
	ビット 650Ax6.4tx550	STPY 400	1	56.7	56.7	
	カーリング FB. 9x100x780	NK-KAM SS400	1	5.5	5.5	
5	防焼材 L-250x90x15/10x780		1	22.9	22.9	
	x353		2	10.4	20.8	
	x1036		2	30.5	61.0	
	x1120		2	32.9	65.8	
	x1180		1	34.7	34.7	
	x2612		1	76.8	76.8	
	防焼材 L-250x90x15/10x3764		1	110.7	110.7	
	底板 PL-6x1885x3800	NK-KAM SS400	1	232.2	232.2	

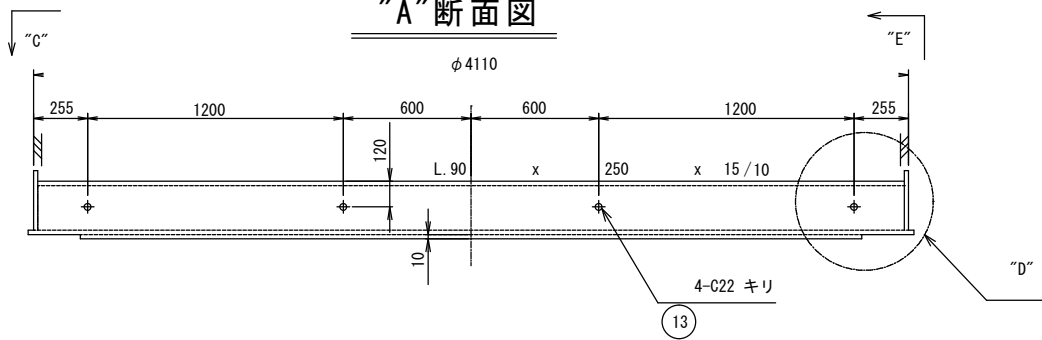
工事名称	40M ³ 級二次製品耐震性貯水槽
型式	KS40-I-H, KS40-II-H
図面名称	底版, 集水ピット詳細図 S=1/40
土被り範囲:	I型 = 0.5m ~ 1.7m II型 = 0.5m ~ 1.2m

参考図

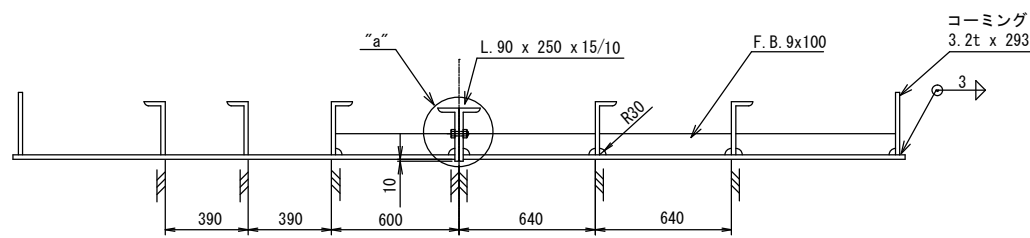
頂版組立平面図



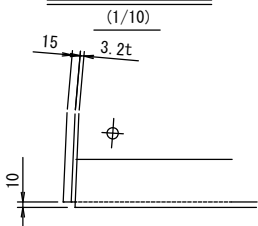
“A”断面図



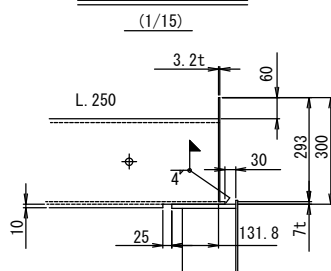
“B”断面図



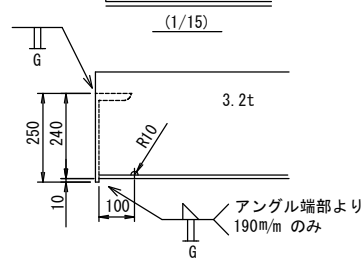
“C”矢視



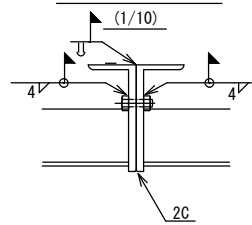
“D”断面



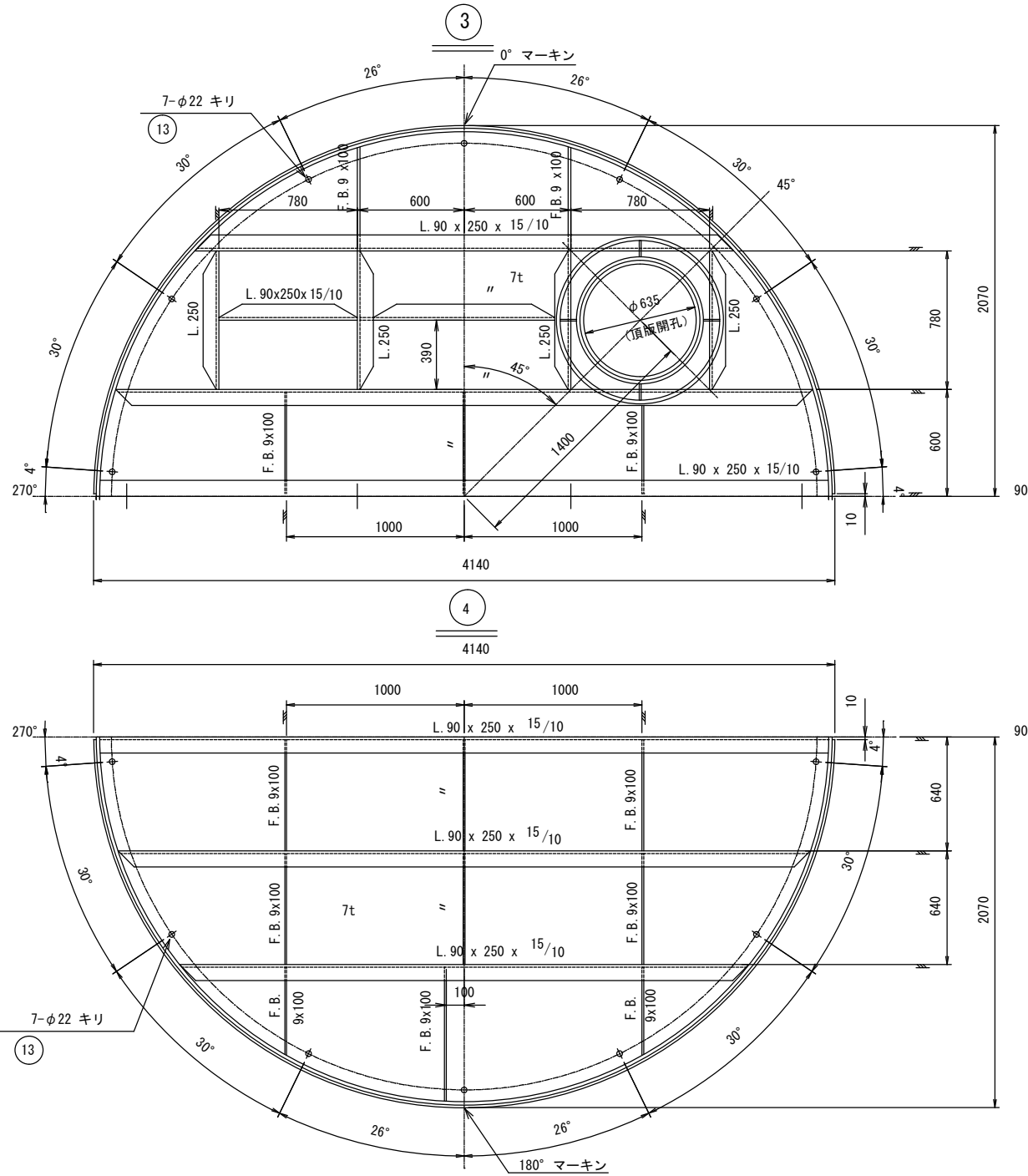
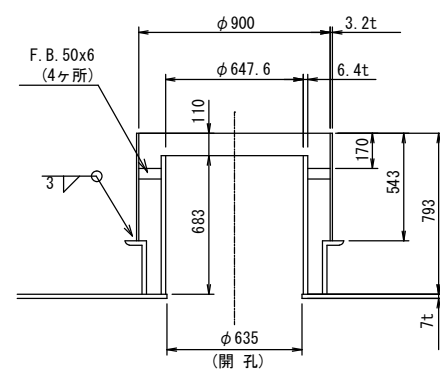
“E”矢視



“a”詳細



吸管投入孔詳細



注:~
1.) 溶接は特記の外脚長4 m/m
両面連続すみ肉溶接とする。

総重量 1783.0 kg

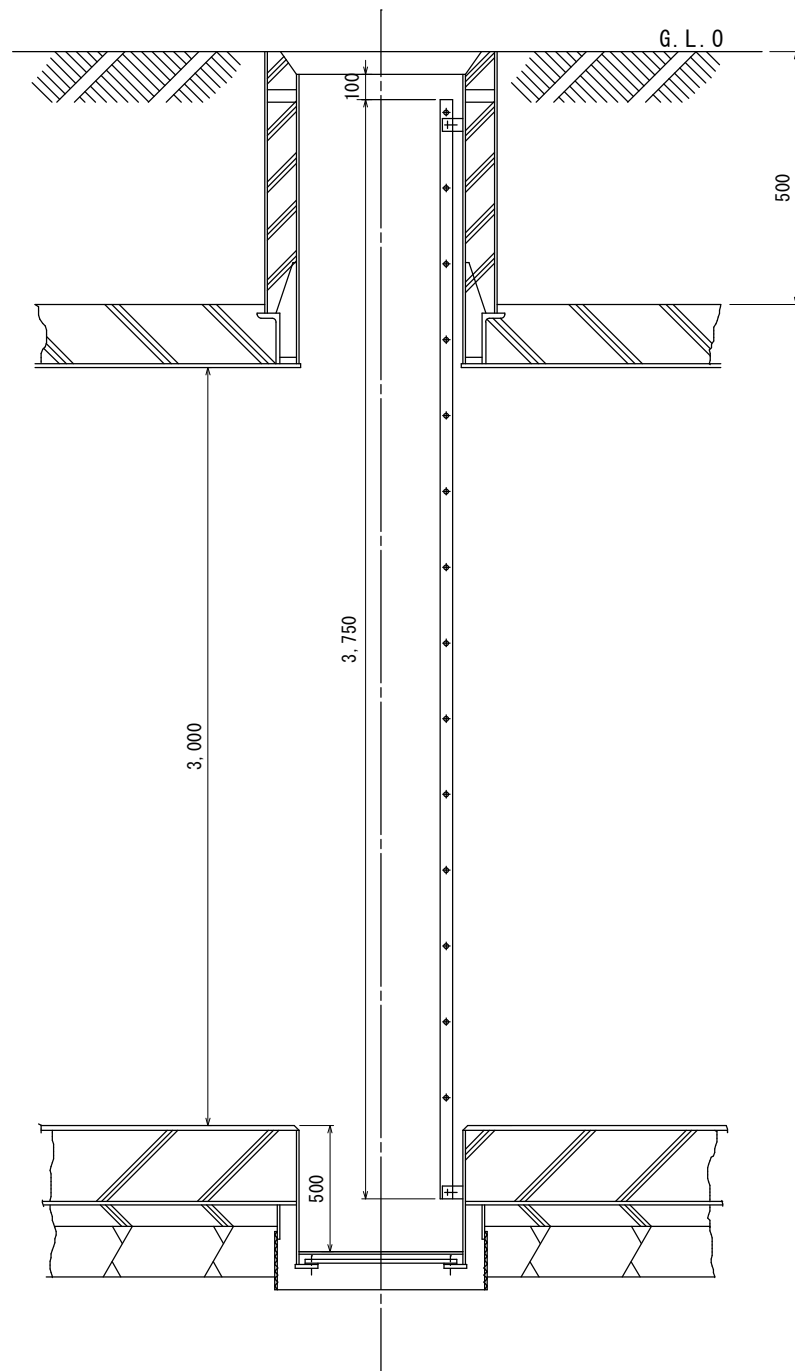
符号	名称	材質	数量	単重	重量	備考
13	M20x40 ボルト・袋ナット		18	0.3	5.4	⑬重量 5.4 kg
4	カーリング FB.-9x100x512	NK-KAM SS400	2	3.6	7.2	④重量 787.4 kg
	x769		1	5.4	5.4	
	カーリング FB.-9x100x630		6	4.5	27.0	
	コーミング PL-3.2x293x6451		1	47.5	47.5	
	防塊材 L-250x90x10/15x3207		1	94.3	94.3	
	L-250x90x10/15x3897		1	114.6	114.6	
	防塊材 L-250x90x10/15x4133		1	121.5	121.5	
頂板 PL-7x2070x4140	NK-KAM SS400	1	369.9	369.9	③重量 989.9 kg	
カーリング FB.-9x100x577	NK-KAM SS400	2	4.1	8.2		
カーリング FB.-9x100x590		3	4.1	12.3		
コーミング PL-3.2x293x6451		1	47.5	47.5		
吸管投入孔 FB.-6x50x120		4	0.3	1.2		
PL-3.2xφ900x543	NK-KAM SS400	1	38.5	38.5		
吸管投入孔 6.4tx650Ax683	STPY 400	1	70.3	70.3		
防塊材 L-250x90x10/15x780		5	22.9	114.5		
x1180		1	34.7	34.7		
x3037		1	89.3	89.3		
x3975		1	116.9	116.9		
防塊材 L-250x90x10/15x4133		1	121.5	121.5		
頂板 PL-7x2070x4140		1	335.0	335.0		

工事名称	40M ³ 級二次製品耐震性貯水槽
型式	KS40-I-H, KS40-II-H
図面名称	頂版, 吸管投入孔詳細図 S=1/40

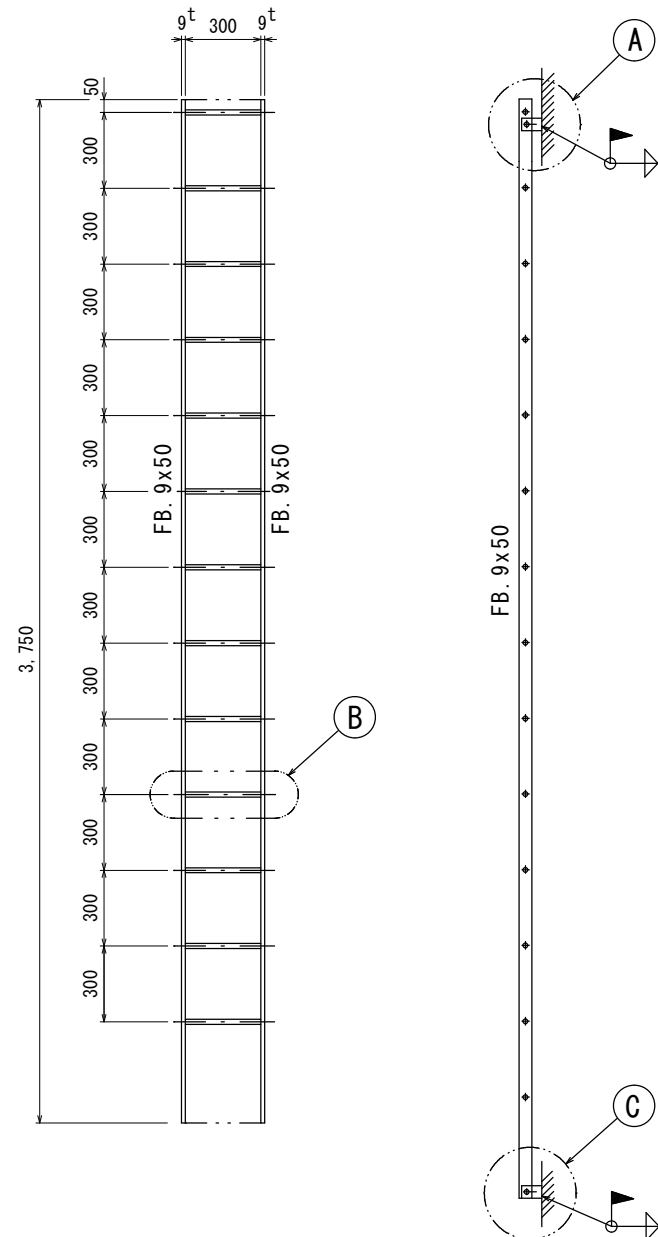
土被り範囲: I型 = 0.5m ~ 1.7m
II型 = 0.5m ~ 1.2m

参考図

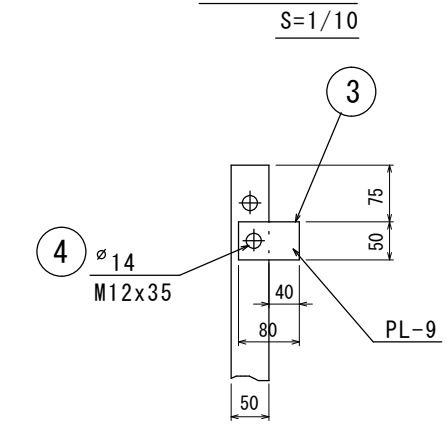
取付図



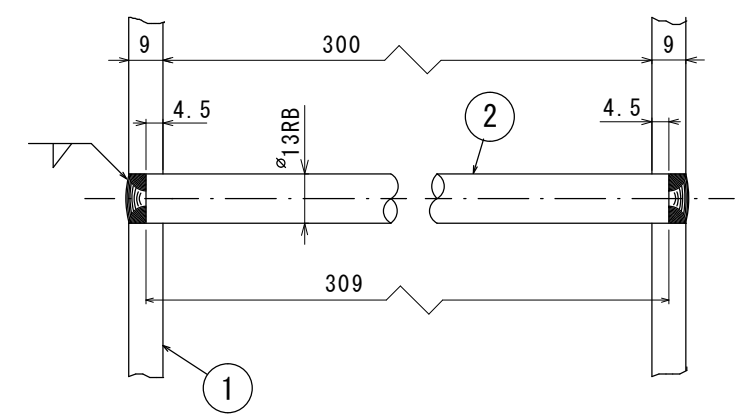
製作図



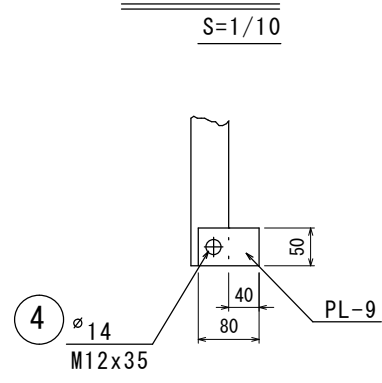
① 詳細



② 詳細



③ 詳細



総重量	31.9 kg
-----	---------

参考図

符号	名称	材質	数量	単重	重量	備考
④	ボルト, ナット, S.W. (M12)	SUS 304	4 組			
③	取付ビス PL-9		4	0.3	1.2	
②	丸棒 $\phi 13$ R.B.		13	0.3	3.9	
①	本体 FB. 9x50	SUS 304	2	13.4	26.8	

S=1/30

ステン製昇降梯子図

円形 40 M³ 用 (土被り 500m/m)

図面番号

位置図



この図は、国土地理院地図を使用したものである。